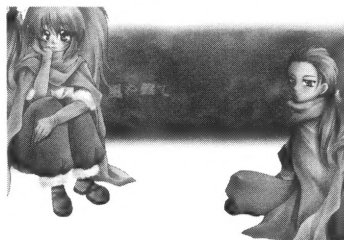
いちぶんのいちのちず
1/1の地図 II

Tales of Phantasia 再録集２
１分の１の地図Ⅱ
Y.B.J 2001-2005
時間等曲率漏斗館へようこそ
グッデイグッバイ
風を撃て
DRIZZLE-DRIZZLE
君に青空をあげよう
Unfinished Tales

時間等曲率漏斗館へようこそ
2001.08. ＃06 P32
グッデイグッバイ
2002.08. #07 P32
鼠を撃て
2003.08. #08 P28
DRIZZLE-DRIZZLE
2004.12. #09 P36
君に青空をあげよう
2005.08. #10 P26
10th anniversary anthology
Unfinished Tales
2005.12. P90

2001
2002
good-day good-bye
2003
2004
2005
2005

2004 summer Y.B.J ichi saitoh

2004

2003

2001

2004

丸いうちわ。夏コミに作ったはいいけど新刊がなくて単体で販売したりもした苦い思い出…ＰＰがぴかぴかで可愛かった。

2001

2001

2002

2002

2001

2001 はどうしてカレンダー 2 種類もあるのでしょうか（笑）赤い方は普段しない色違いで、人の意見って貴重だと思った記憶があります。

2002

2001

2002

2002

2001

プラスチックのミニ下敷き。同数作ってどちらか選んでもらったのですが、あっさりアーチェが先に無くなりました（笑）。

2003

2001

がさがさした紙に刷ったので、色味がお気に入りでした。
カレンダーは考えるのが楽しいのでまたやりたいなあ…

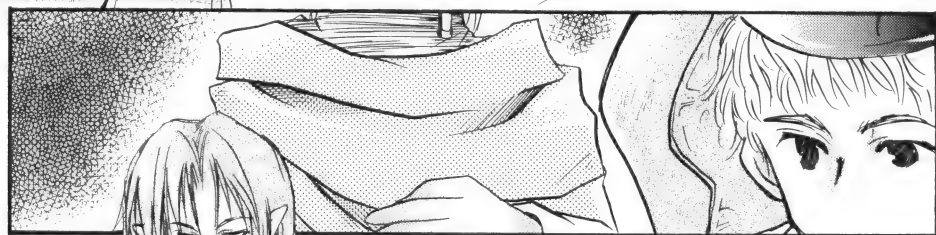
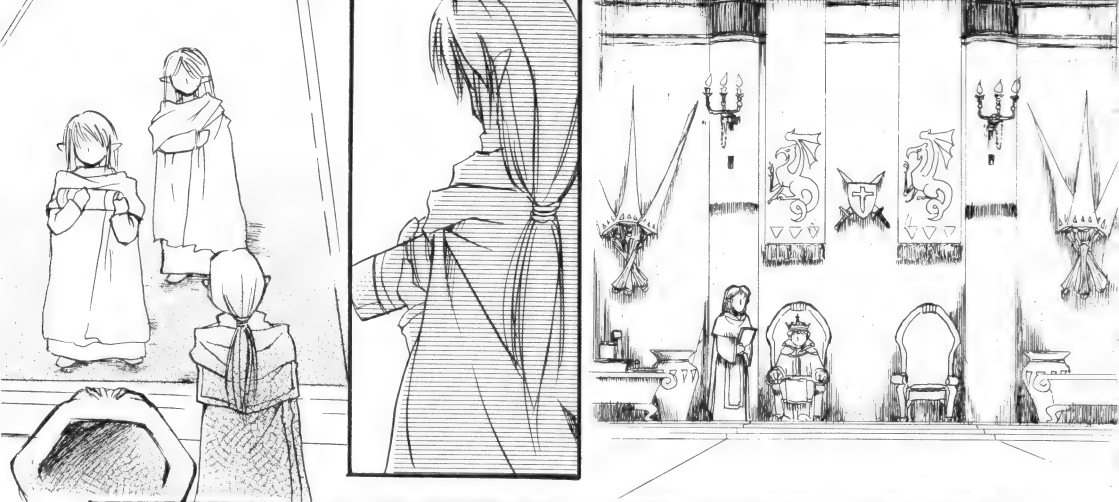
ポストカード。完成データがどっか行って
しまいました…どんなだったかも覚えてない…

2003

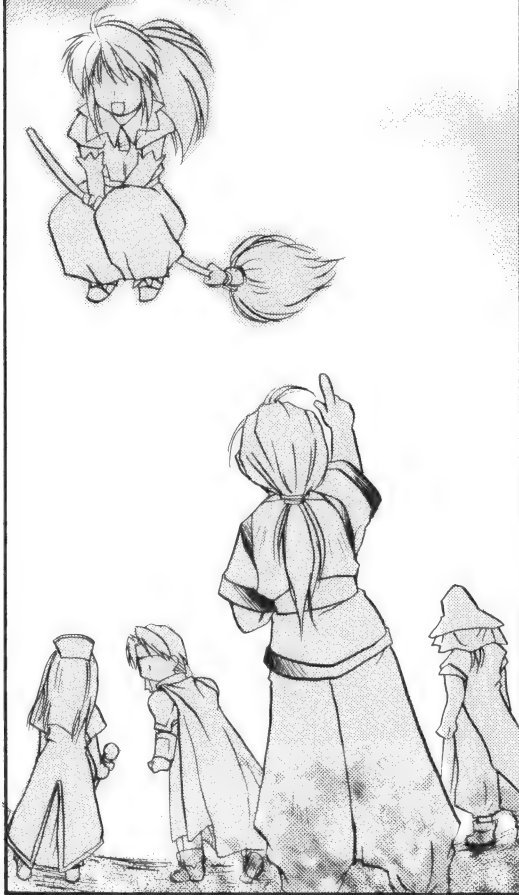
2001

2004

時間等曲率漏斗館へようこそ
book #6
Y.B.J

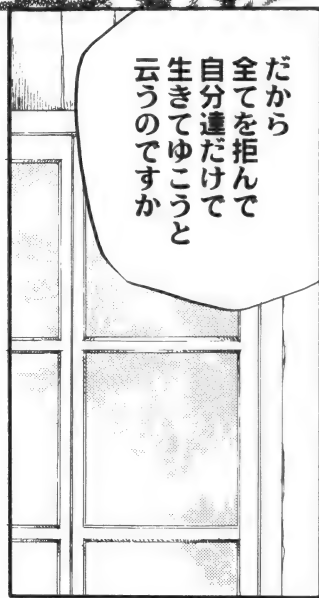
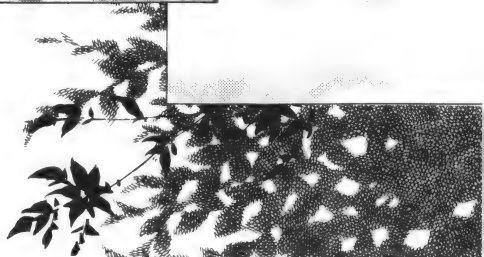
こんにちは。斎藤壱改めイチタロと申します。
５年ぶりの再録本２冊目です。５年って…
この本くらいからチェスター × アーチェ寄りな感じになってきたのかな？と自分では思っているのですが、基本的に進展しないのはずっと変わっていないような…他のキャラが出てないだけとも言うような…
エルフ本！と言って作った「時間等曲率～」と「君に青空を～」が入っているので、ルーングロムさん率も妙に高いです。
時間軸も色々とバラバラですが、発行順に収録しました。５年分にしては少ないかな…と思うのですが、気に入っていただけるところがあればとても嬉しいです。

その日　エルフは
人との関わりを　取り戻した

時間の流れが違うにせよ
余りにも長い間　閉ざされてきた扉
変わる事を恐れ　守る事をのみ思い
悠久とも思える時の流れに身を委ねてきた彼等を

変えたのは

君たちの力か？
感謝しなくてはな

そう　あれから
どれだけの時間が　流れたのだろう

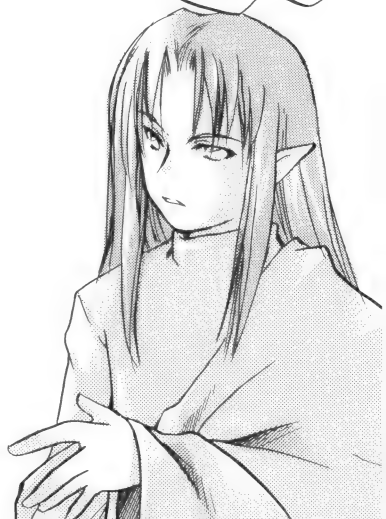
あの日から

魔科学？
科学だと？
我々の世界を
弄ぶ権利が
誰にあると
いうのだ

だから
全てを拒んで
自分達だけで
生きてゆこうと
云うのですか

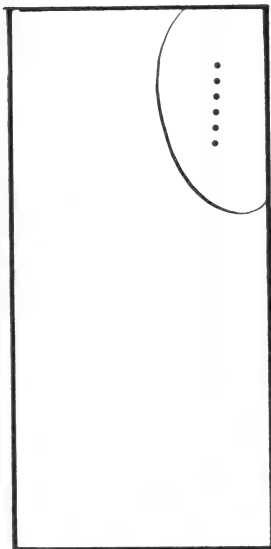
マナはこの世界の
礎となるものだ
それを
失って
どうして
生きると
いうのだ

愚かな人間の
思い上がりが
マナを滅ぼそうと
しているのだ
何が
進化であるものか

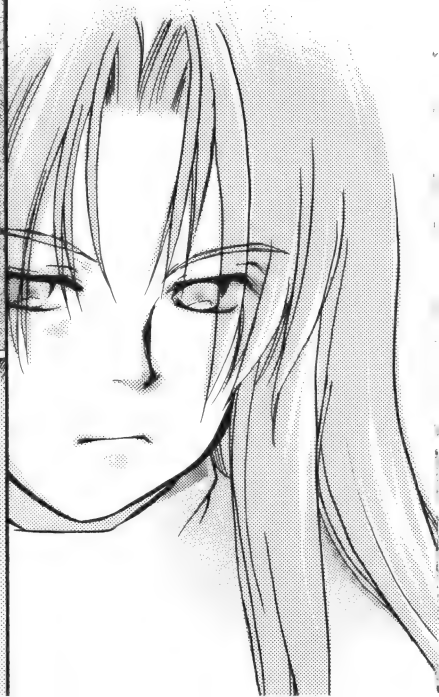
……
では何故
それを伝えようと
なさらない

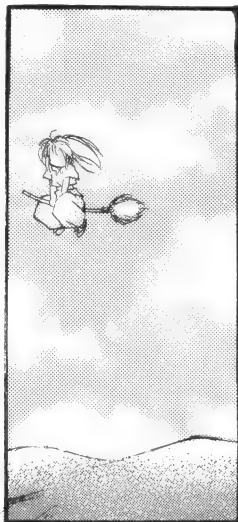
只　切り離す事が
解決になるとでも
お考えか

失われてゆく　世界の理
自覚もなく　浪費してゆくだけの人間達
純粋なエルフならあのようにマナを浪費する様な事に
手を貸すはずもない
人がよりよい世界を求めるのは
進化を求めるのは悪ではない

我々は常に
精霊と共に
人の世を
見守ってきた
裏切ったのは
人の方だ
それこそが
思い上がりだと
いうのです
我々エルフとて又
世界を構成する
一員でしかない
人と同じ様に!

……
出てゆくがいい
決定は覆されない
我々は
独自の道をゆくと決めたのだ
人が己の罪に気付くまで

世界は　取り返しのつかぬ事に　なっているかもしれない
それではあなた方が自身の罪に気付いた時には
私は
人とゆきます
我々は本来補いあって
生きるべきです
しかし
お前は純粋なエルフではない
…っ

……与えられた長い時間を
人でなくエルフでなく
変化を望まぬ事で
閉じた世界で
生きるなら
そのどちらでもあるもの
私は限られた時間の中でさえ
どちらでもないもの
精一杯前に進む事を夢見る人を選びます
許されたのが選ぶ事であったなら
人の　その　より良くあらんとする心

たとえその心が
一時　過ちを
生み出すとしても
あの日から今も　その思いは変わることなく

あなた方が
150年前に
世界に平和を
取り戻してから

そう　君たちの力だ

（そうだな　あの時
魔科学に何よりも
力を貸したのは
ハーフエルフだった）
来たな
ねえ、ユミルから使者が来たってて
本当？！

ひとが 前を
めざすように
緊急だもん
許してよ~
窓から入るなと
云ってるだろう
彼等もまた 変わりはじめた
ねえ、
それって、
吉報、
だよね?
いつかさ、
いつか

失われた時間を
嘆くまい

私達に残された時間は
確かに
長いのだから

この世界には　二つの月があって

長い間ずっと　終わらない追い掛け合いを　している

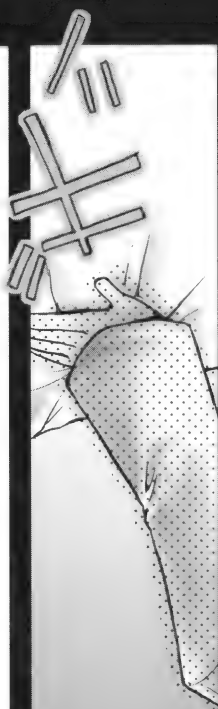
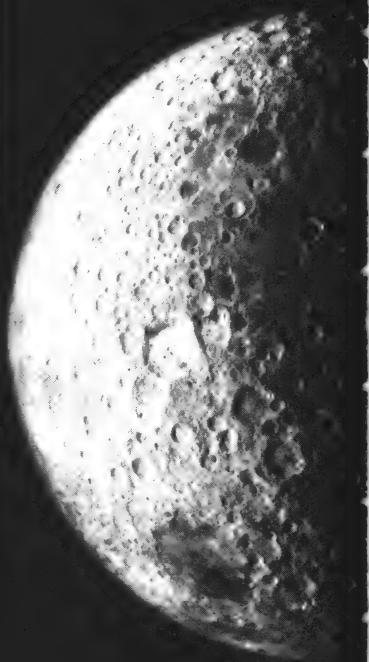
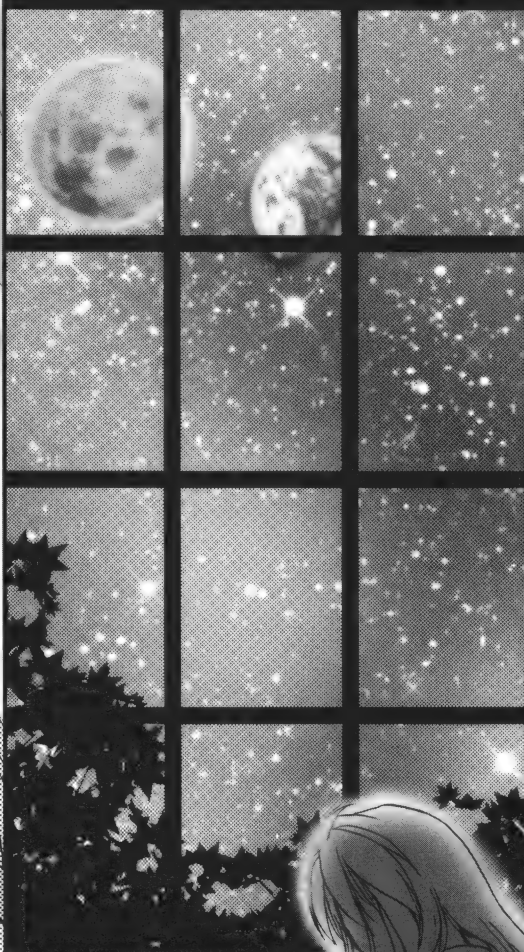
定められた時間を
諦めることができないかのように

重ならない時間を
埋めようとするかのように

夜明けの夢

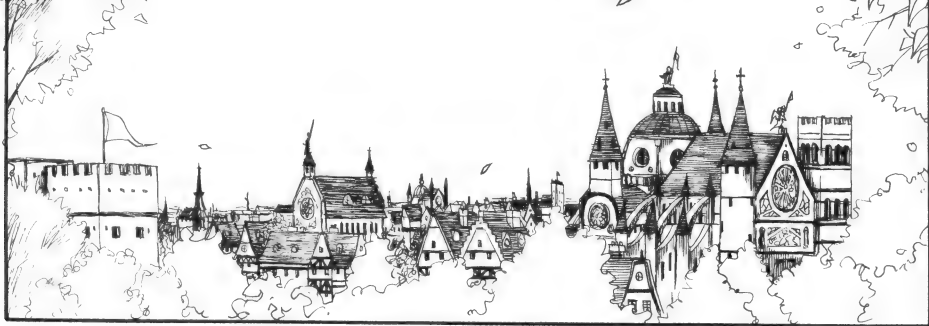
眠れない夜に
そうして時々
ギギッ

空を見上げて

思うこと

good-day good-bye
tales of phantasia
book #7
ichi seitoh
Y.B.J

只　待つことなんてできない
自分の時間を　精一杯生きて

そしていつか

二つの時間が　丁度重なる場所で

それは　かなり突然のことで

疲れましたね

しばらくこの街で装備整えましょうか

そうだな

今でも　原因は　はっきりしないのだけど

いいね―〜

…いいお天気ですね
ガ
タ
気持ち良いか…
ゴォッ
ぜ…!?
きゃ
あ
ふわ
あぁっ

すみません…

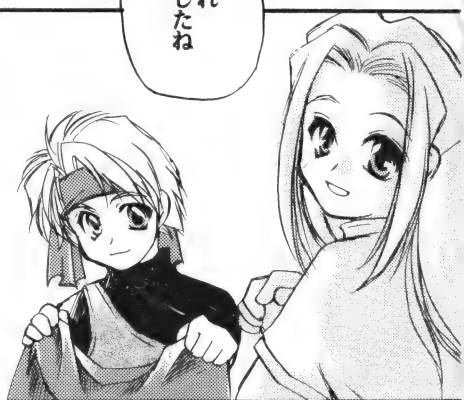
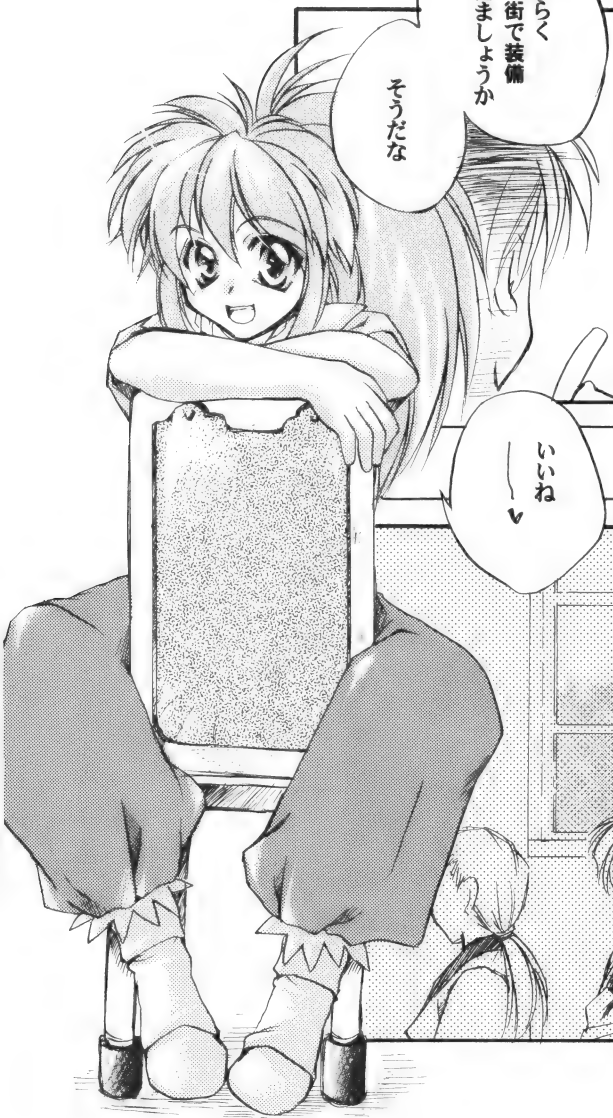
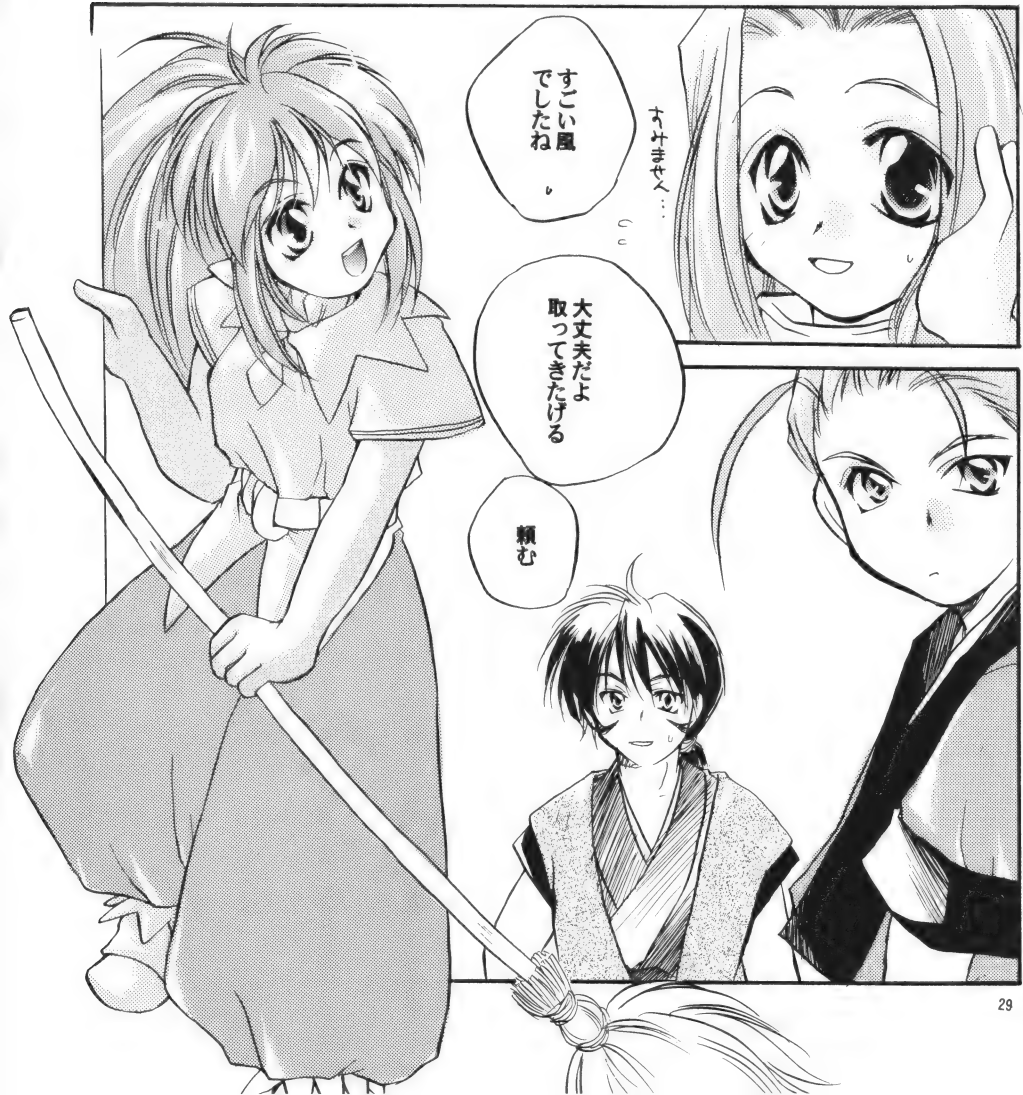
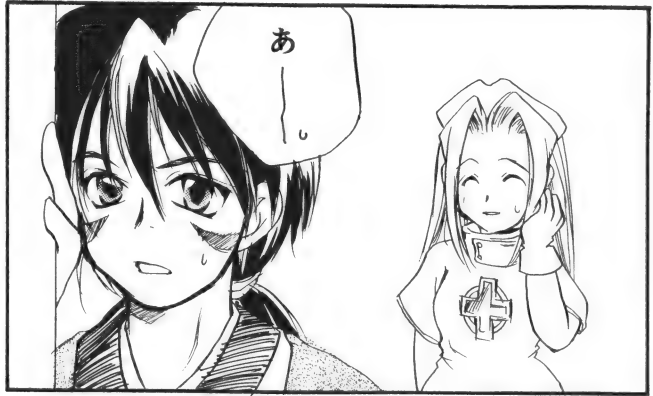
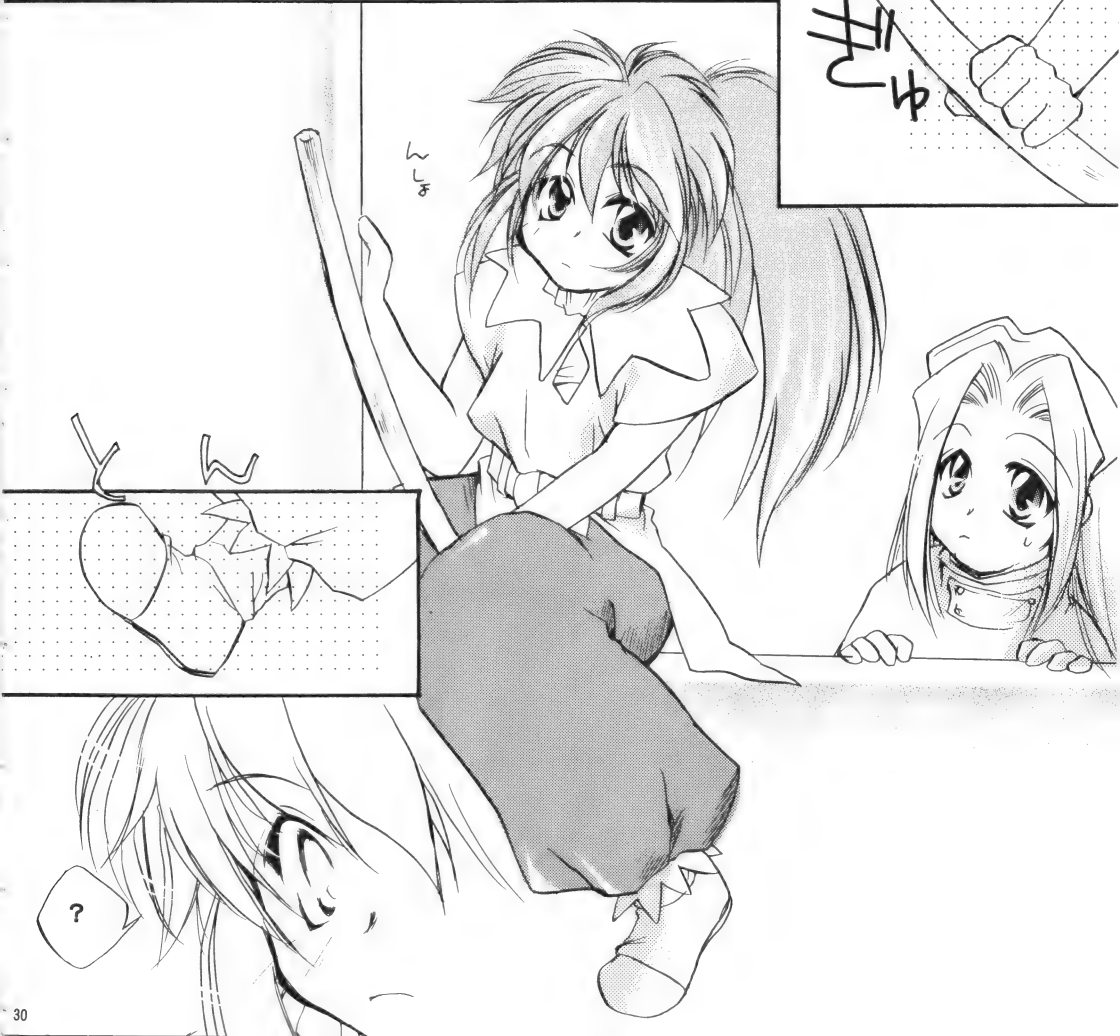
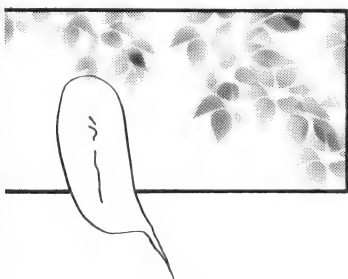
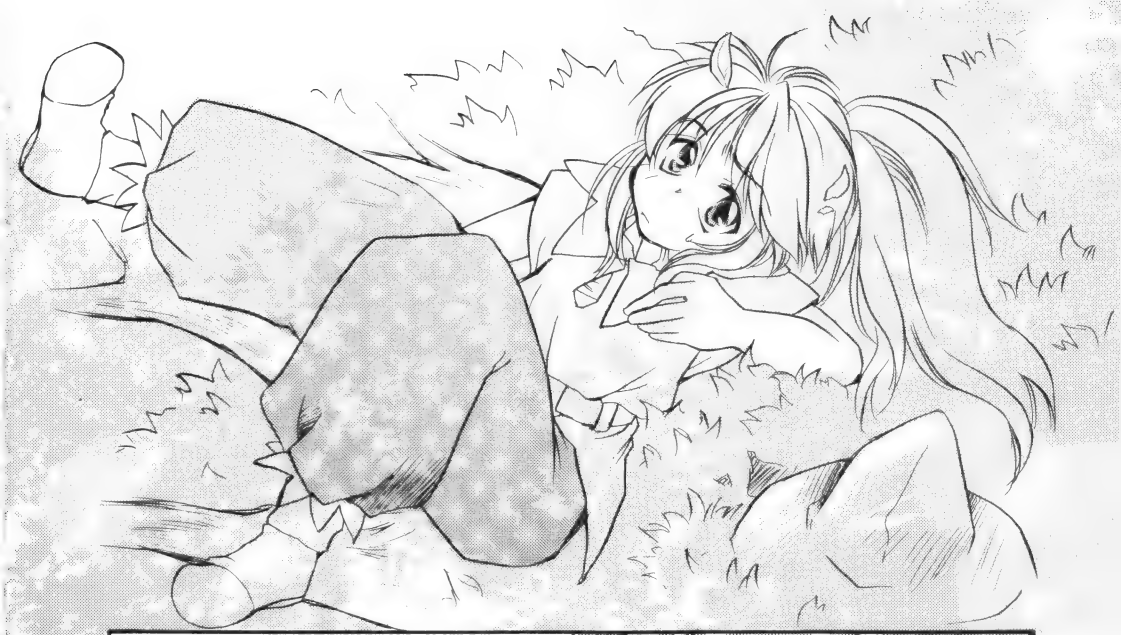
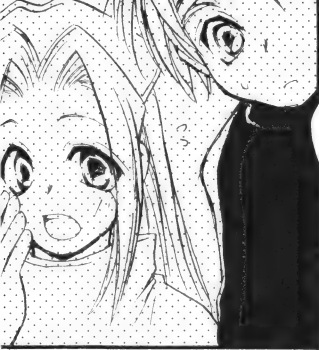
すごい風でしたね。

大丈夫だよ
取ってきたげる

頼む

早く
行かねえと
また飛ぶぞ
む
アンタに
言われなくても
すぐ行くわよっ
ぎゅ
んしょ
とん
?

あれ？
ズルッ
ザバ
えええええぇぇ?!
うーーーーー
!
アーチェ!?
ザ
タ
うー

う〜?
大丈夫ですか?
な…なんでえ?
大丈夫〜

あ——
危なかったぁ
がさ
がさ
動くと
危ない
ですよ~
大丈夫
だよー
馬鹿
危ねえぞ
ぬっ

うわ～～
いつのまに…
動くとまた
落ちるぞ
む
何かにちょっと
引っ掛かった
だけよ
こんな高さ
飛べば
すぐ　なん
だか
ばきん

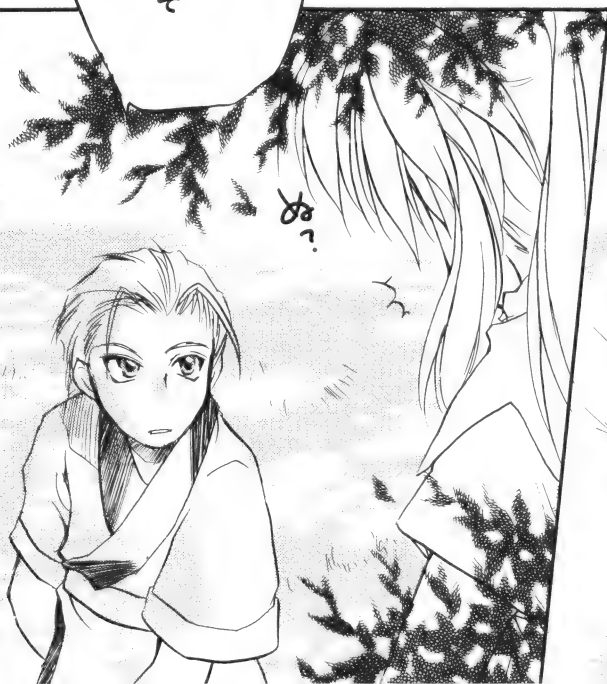
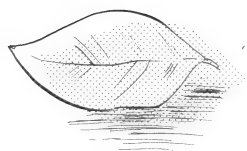
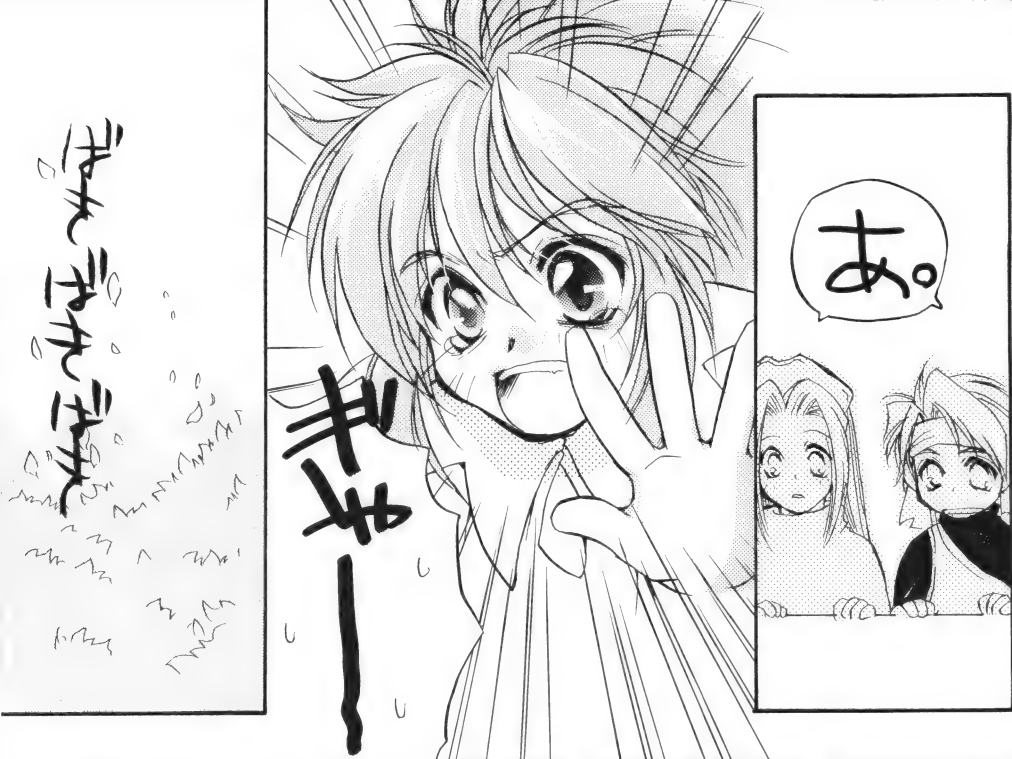
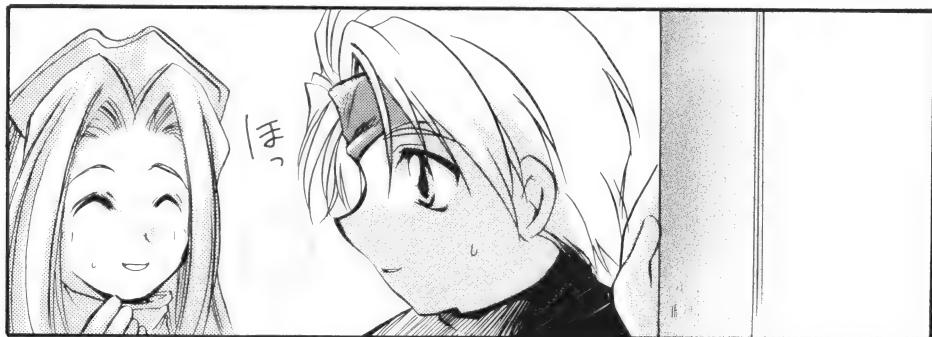
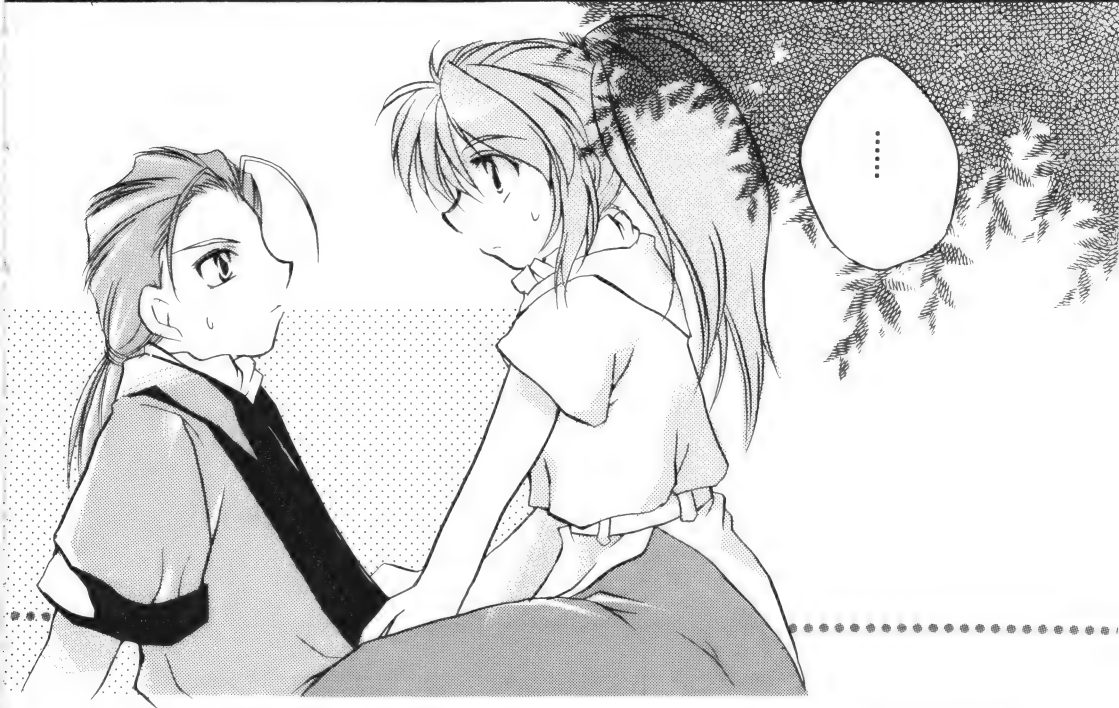
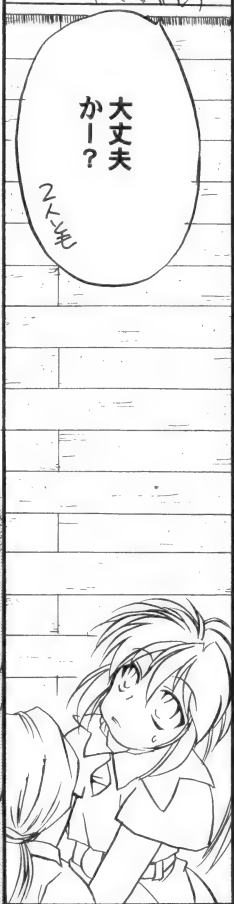
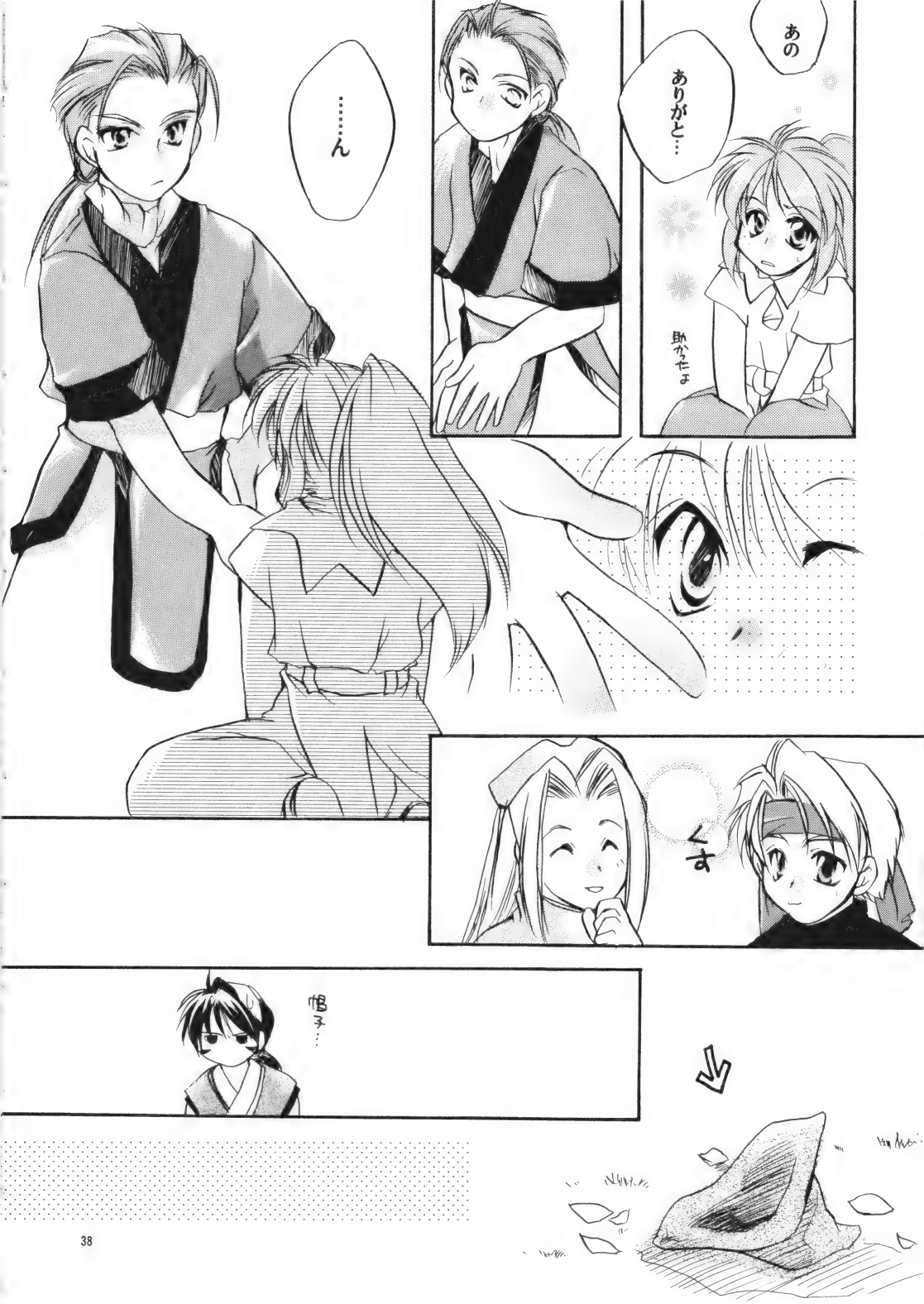
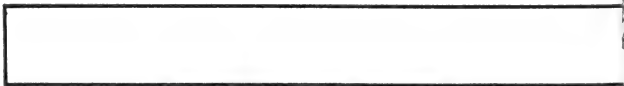
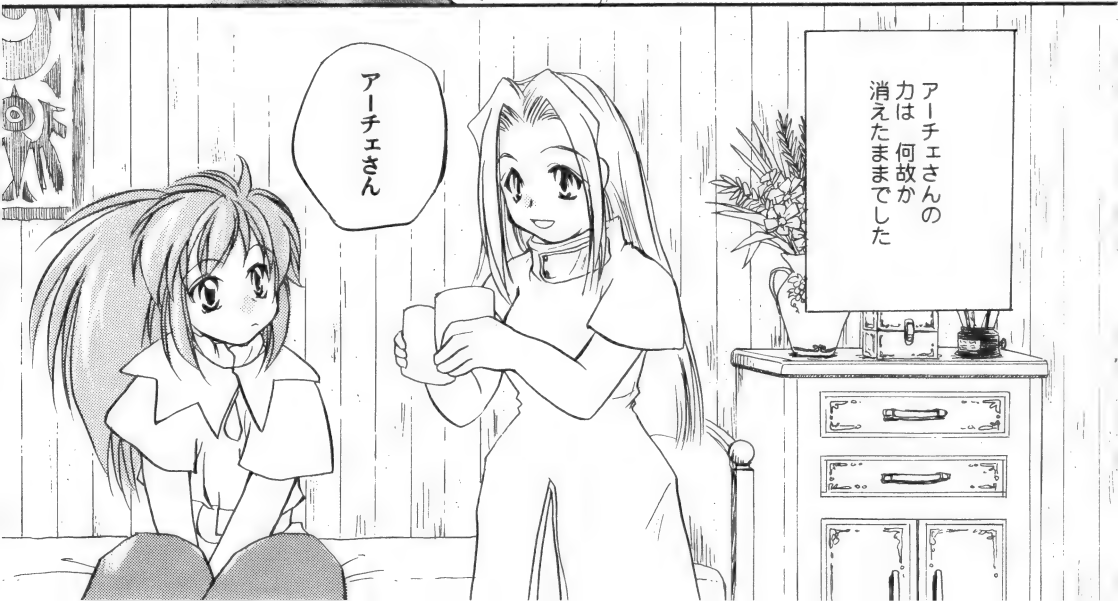
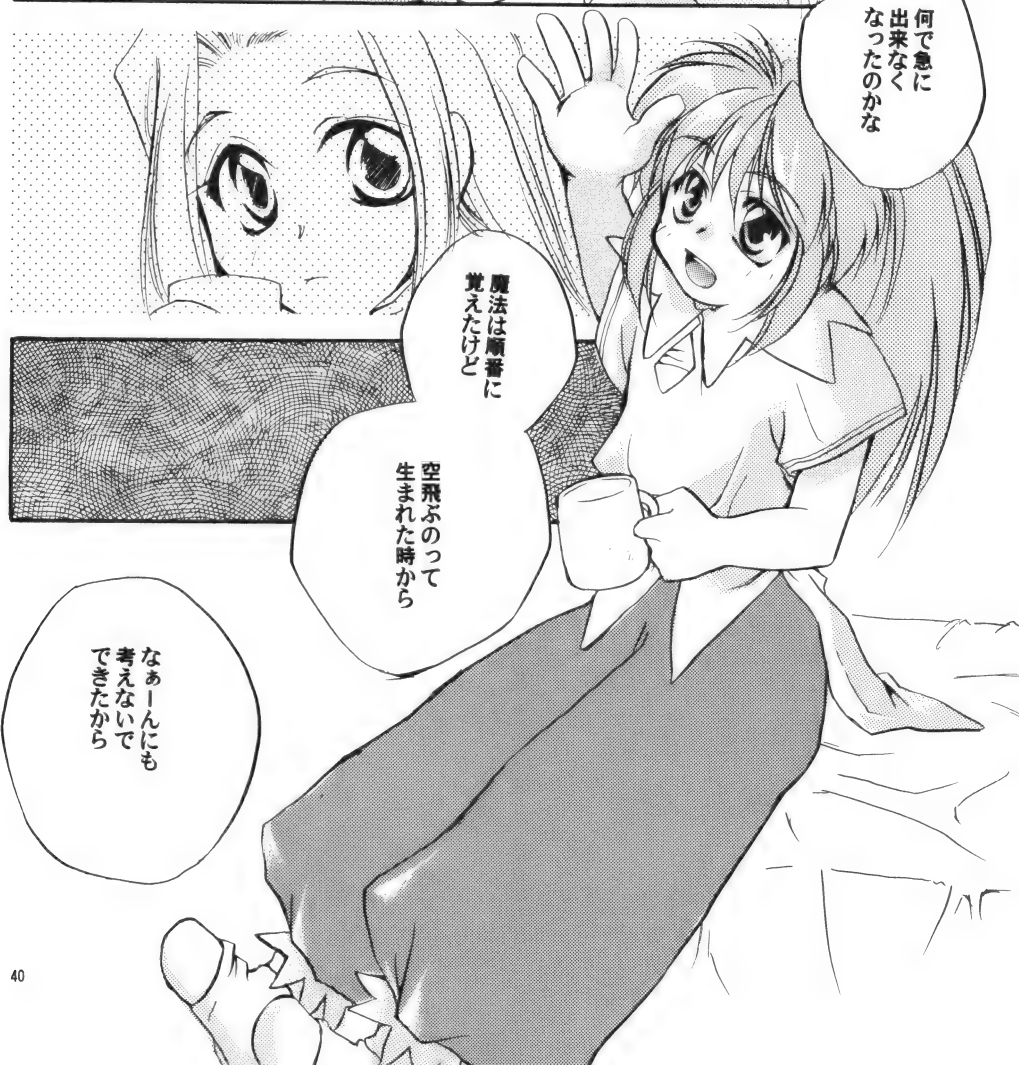
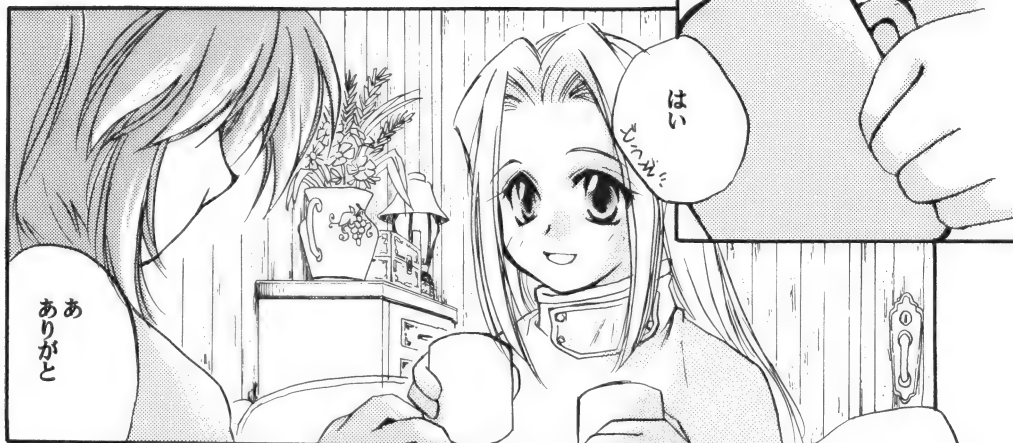
あ。
ぎゃー
ばさばさばさ
いっ…たぁ

……
ほっ

びっくりしたっ
なっ
俺の帽子は・・・
大丈夫かー？
2人とも
いつまで乗ってんだ
なんでいるのよ
真下に
あ

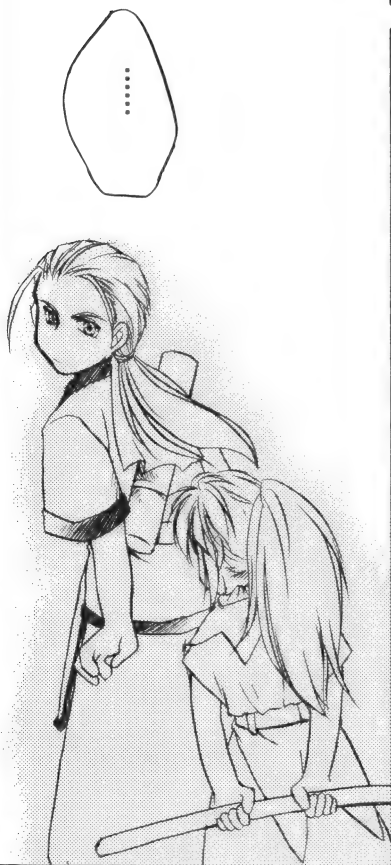
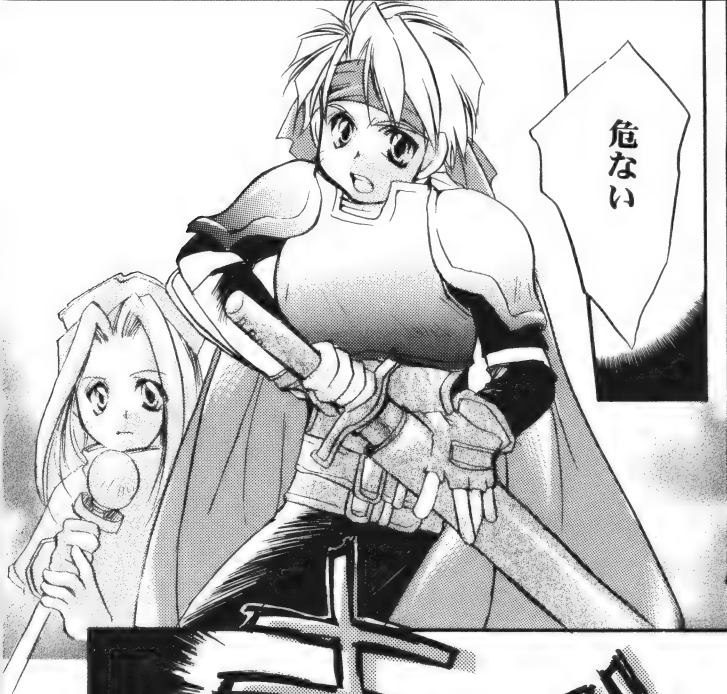
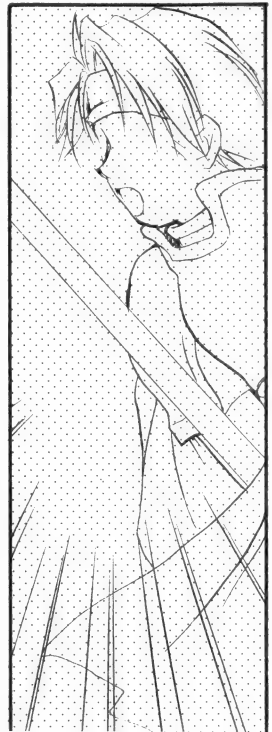
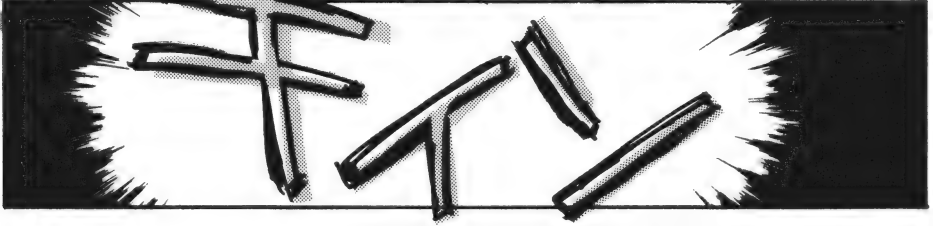
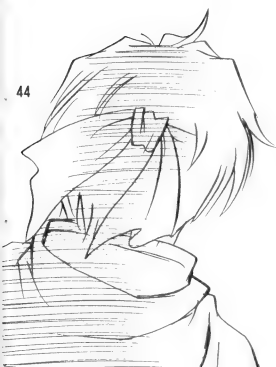
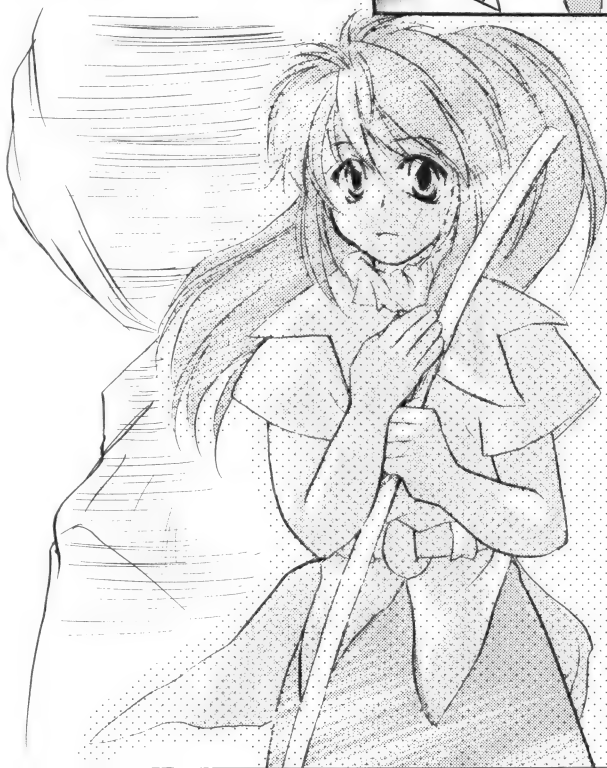
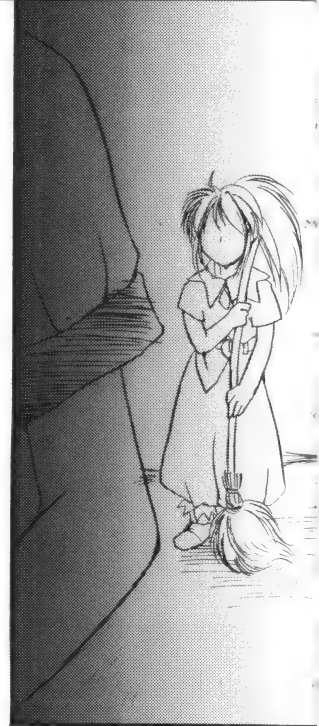
あの
ありがと…
助かったよ
……ん
くす
帽子…

それから
1日
アーチェさんの
力は　何故か
消えたままでした
アーチェさん

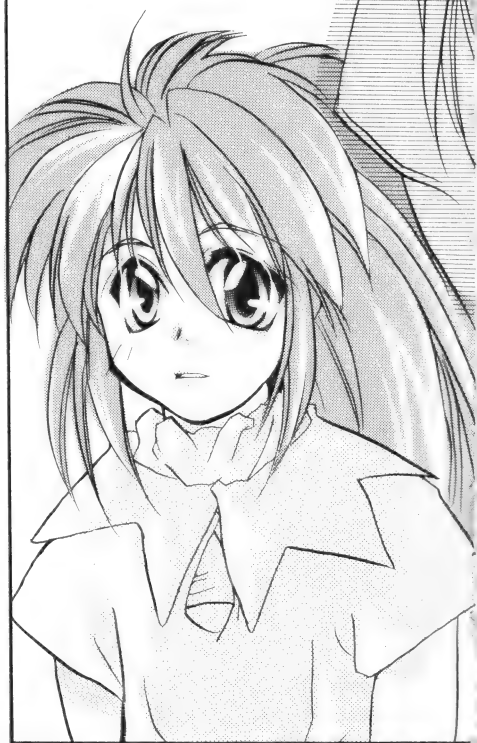
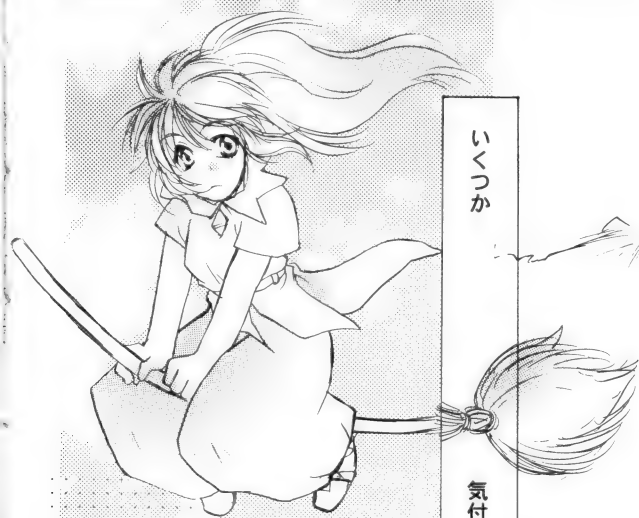
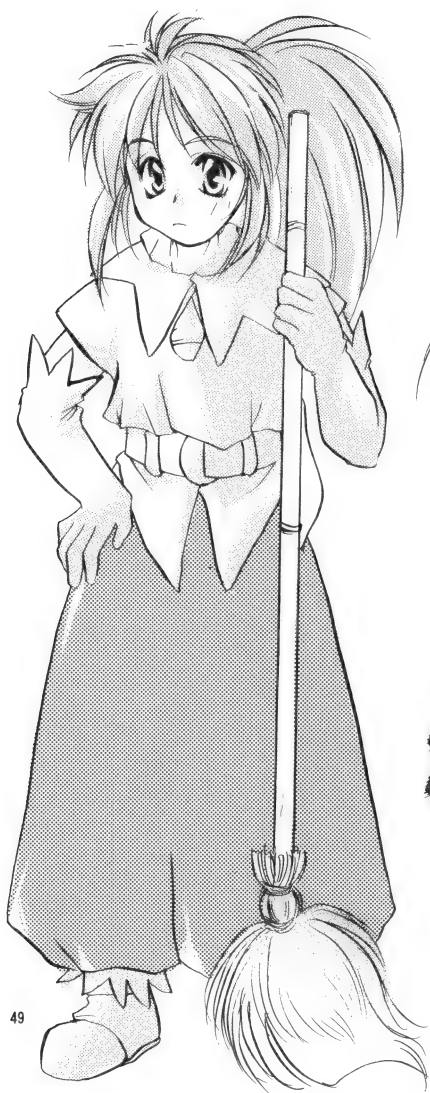
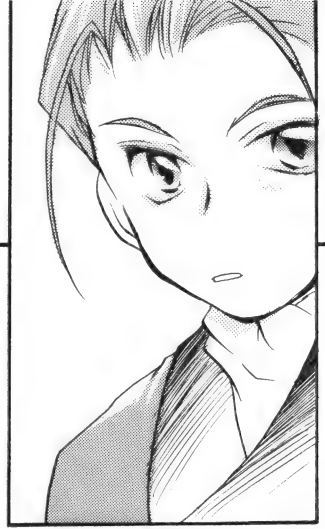
はい
どうぞ
あ
ありがと
何で急に
出来なく
なったのかな
魔法は順番に
覚えたけど
空飛ぶのって
生まれた時から
なぁーんにも
考えないで
できたから

どうやったら
できる、とか
考えた事も
なかったなあ…
ま、何とか
なるでしょ
心配しないで
戻ると
いいですね
でも不便～～

とりあえず
様子を見ながら
行こう
アーチェは
チェスターの
後ろで
うん
……
ぽて
ぽて
おし

……お前さ、
危ない
キイン
どき

下がってろ!!
何
何、
戦闘って
こんなに

アーチェ、
後ろだ！
こんなに
アーチェさん！！
ド
！！

ポ
他は大丈夫ですか？
アーチェさん？
怖かった…
ねえ、何か、何か今すごく…

いつもと
全然　違った…
手の届く所なのに
何も出来ない　怖さ
気付かなかった　空気
上から見ている
だけでは

あれからしばらくして
力は戻ってきて
また何も
なかったみたいに
飛べるように
なったんだけど
いくつか
気付いた　ことがある

いつも見下ろすだけだった
チェスターの背が　思ったたより高かったこと

なんだよ
歩くのかよ
飛べるようになったんだろ
ひとのうしろを　あるくのも
たまには　いいんだってこと

暗闇に
閉ざされた街

この街に
たどり着いて

誰も口には
しなかったけれど

確かに終わりが
近いことを

感じていた

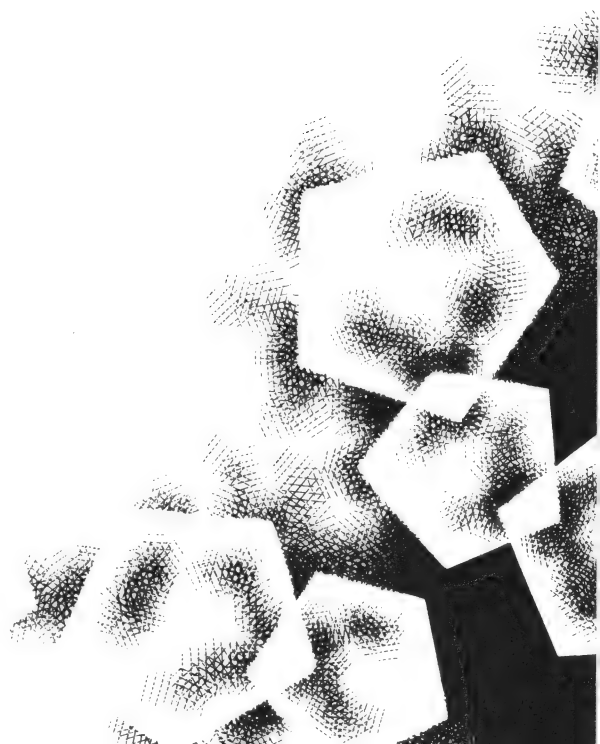
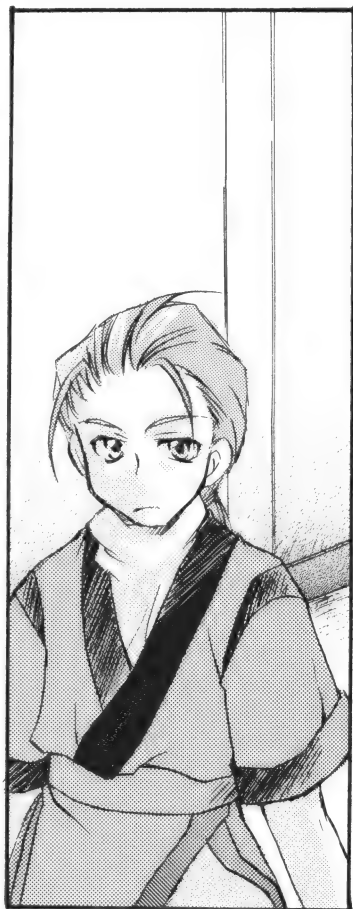
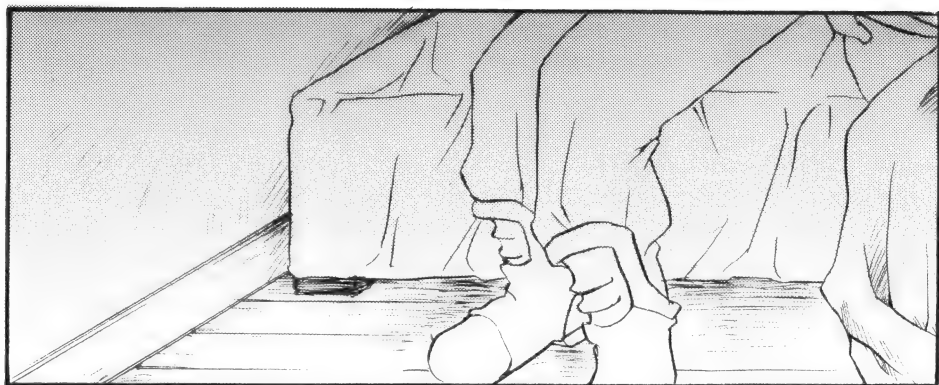
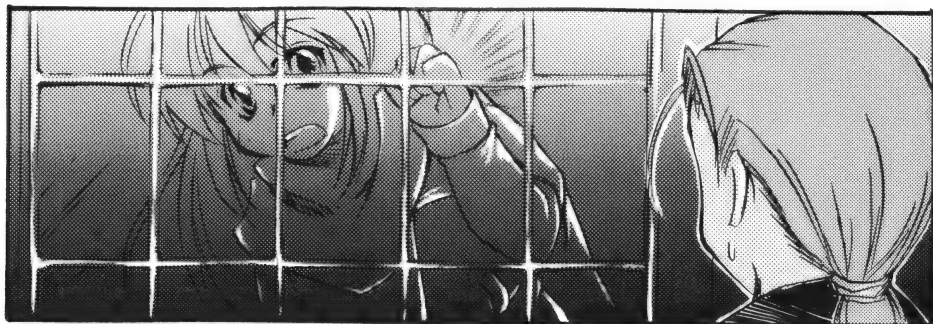
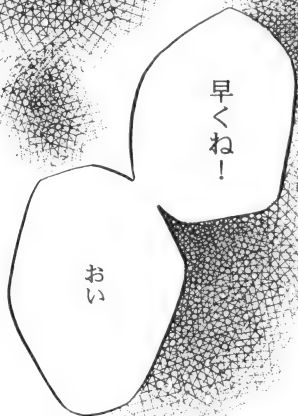
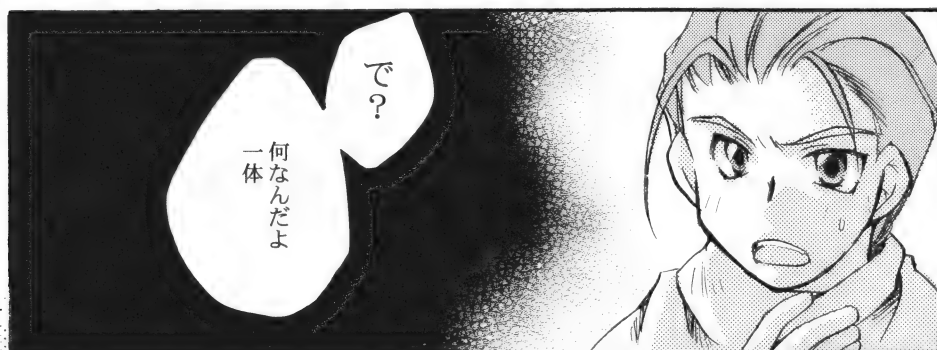
コン
コン

オマエ

何してんだ
そんなとこで

ねえ
ねえ
ちょっと
来てよ！

はあ?
下で待ってるから
出てきてね
早くね!
おい
ちょっと
待てって!
きいてねー

で？
一体
何なんだよ

あ
来た来た
遅いよー

じゃ
着いてきてねー！

待てよっ

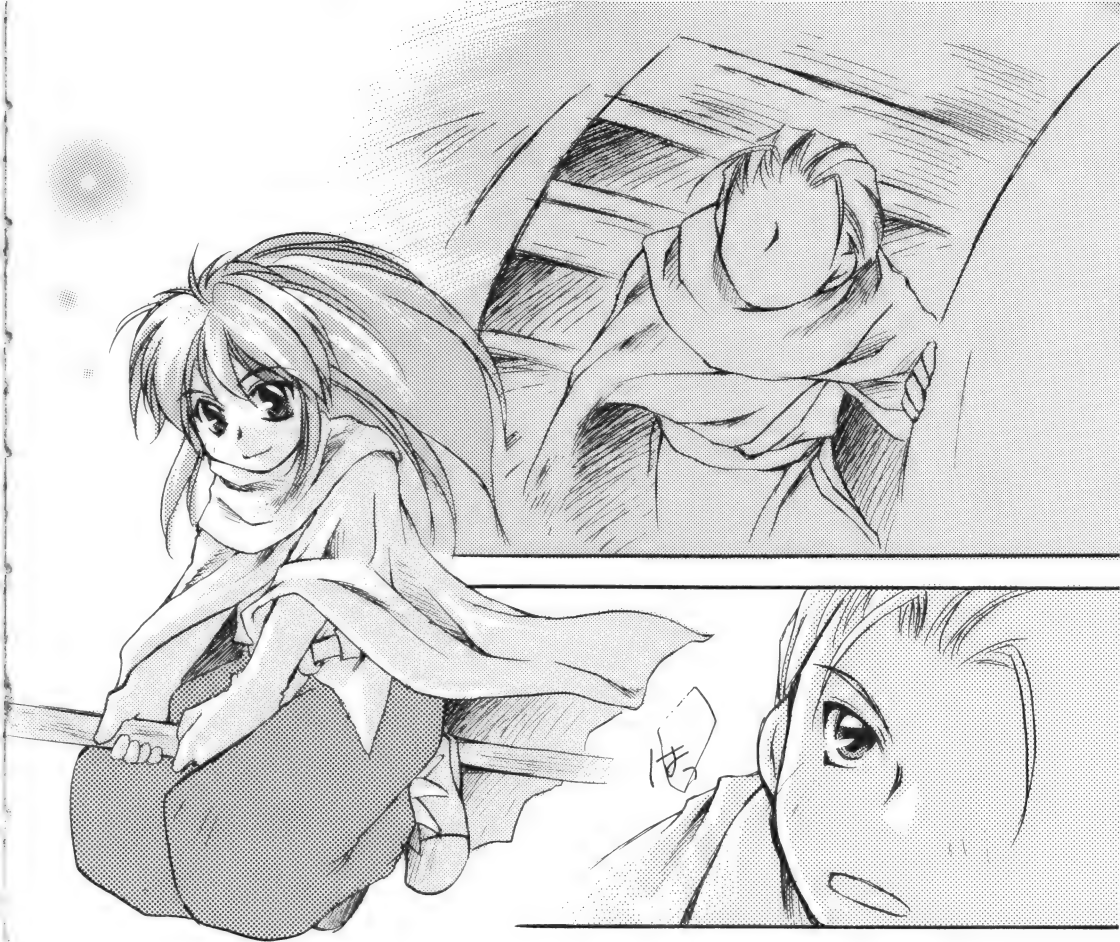
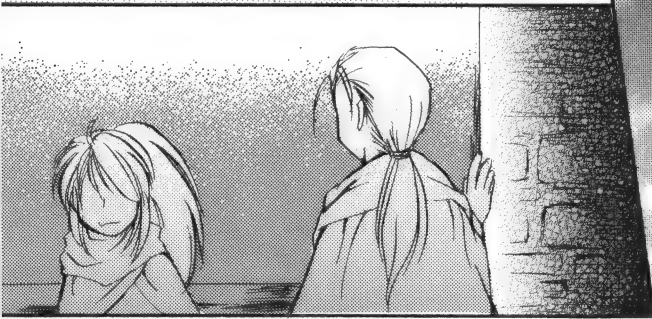
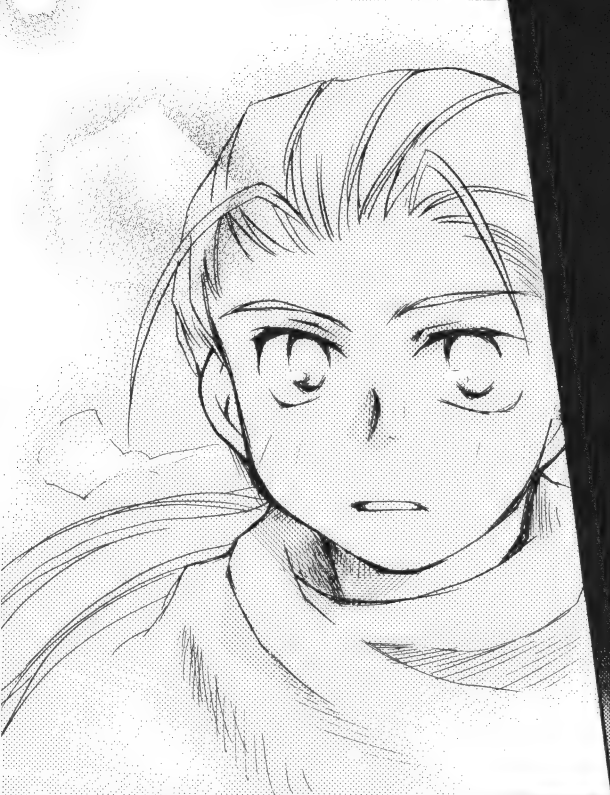
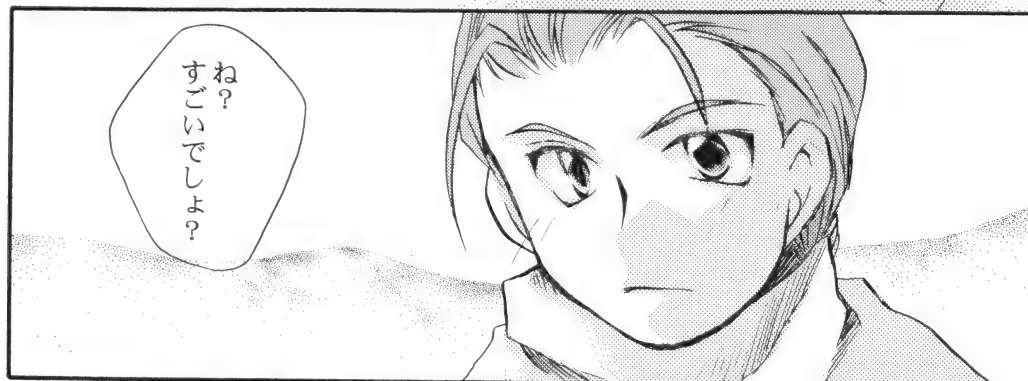
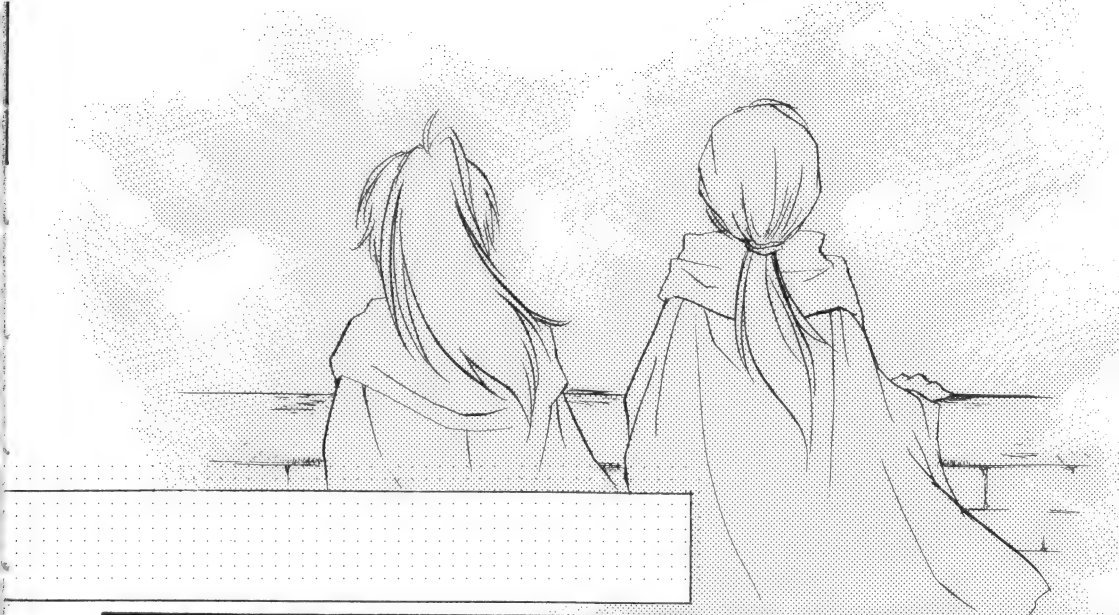
ふわ

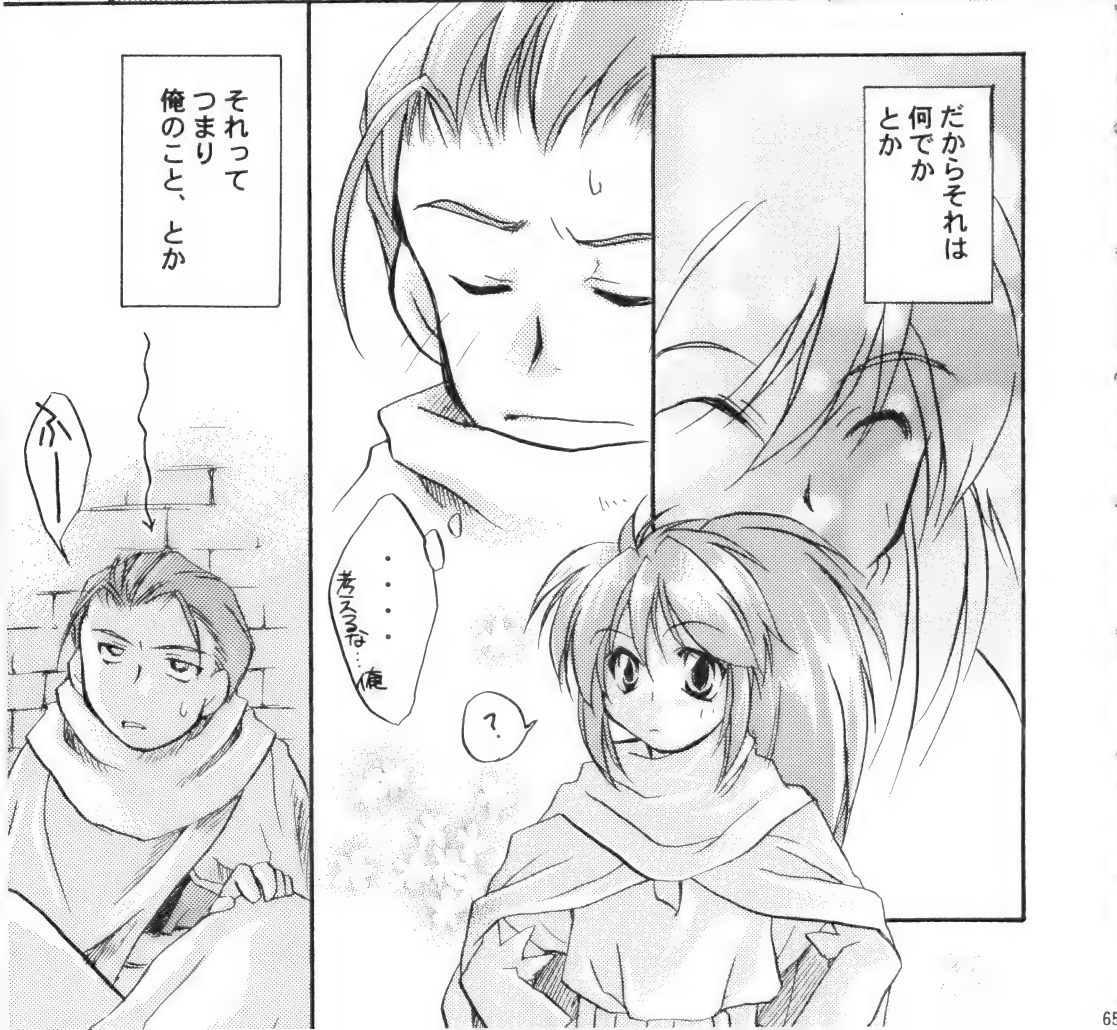
どこいくんだよ！
いいから早くー
わけわかんねー
古い・・・塔・・・？
何だ・・・・？
早くってば！

登れってか…
自分は飛べば
は－
は－
いいと思いやがってて

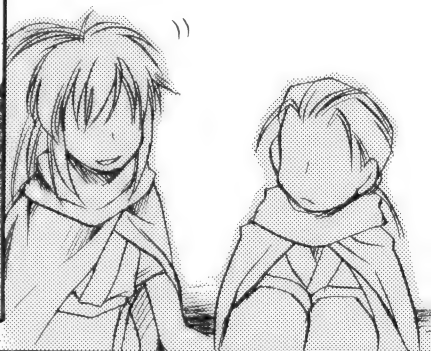
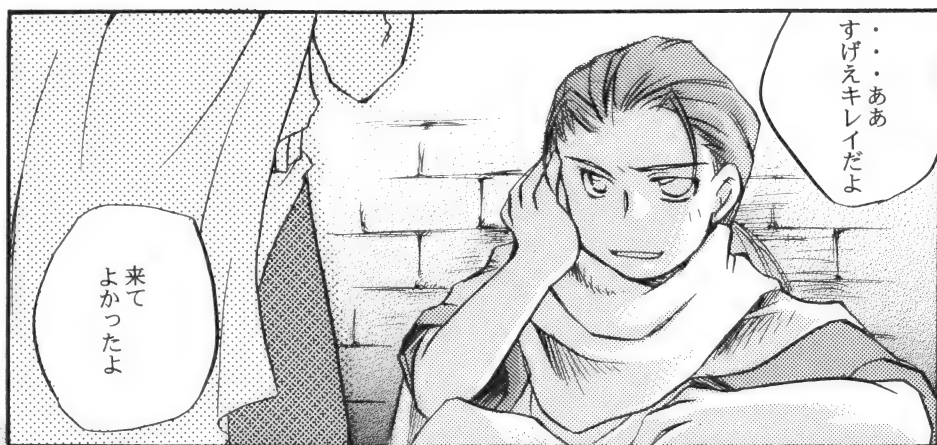
はっ
もうちょっとだよ

こっち
こっち

ね?
すごいでしょ?
ここは暗いけど
向うっかわには
ちゃんと日が
差してるんだね

お前は
いきなり
なんだよ
先に
言えよ
だってあんた
先に言ったら
来ないかも
じゃん
それに
びっくり
させたかったの
でも
来て良かった
でしょ?

こいつは全然分かってない
お前さ
ん?
何で俺を連れて来たかったんだ?
ここに
え
何でって…
きれいでしょ?
わざとか?
わざとなのか?
いや
わかってない
コイツは絶対
わかってない
64

見せたかった
のよ
だからそれは
何でか
とか
それって
つまり
俺のこと、とか
・・・・
考えるな・・・俺
？
ふー

・・・ああ
すげえキレイだよ
来て
よかったよ
ここもずっと
夜じゃなくなる
じゃん
全部
終わったらさ
だから
その
前にーとか
思ってさ

…お前さ
え
何すっ…
む
俺以外連れてくんなよな
…ここ。

えっと・・・
かか
そうする・・・
あした全てが終わったら
この景色は失われるだろう

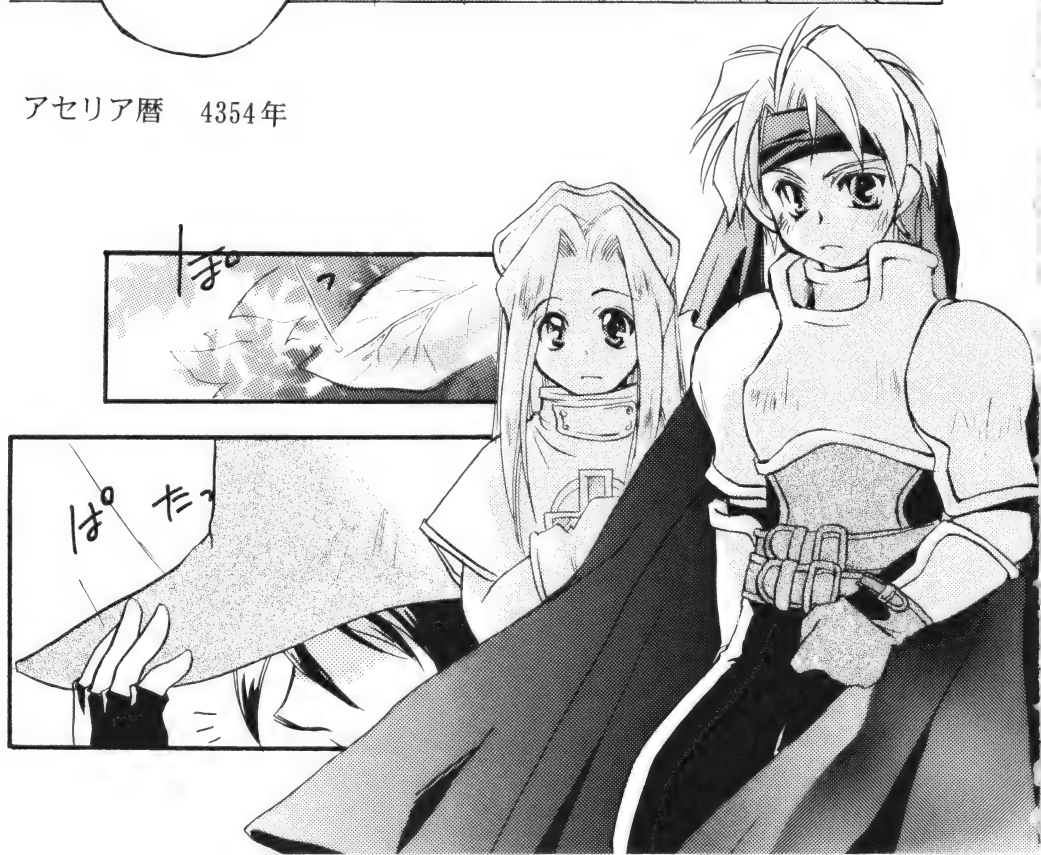
となりに
いることも
できなくなるだろう

待ってろ、とか

好きだとか

DRIZZLE DRIZZLE
TALES
OF
PHANTASIA
2004
ICHI SAITOH
Y.B.J
I wonder when
the rain
will let up.
I'll keep
my fingers crossed
for you.

僕達は　始まってもいない

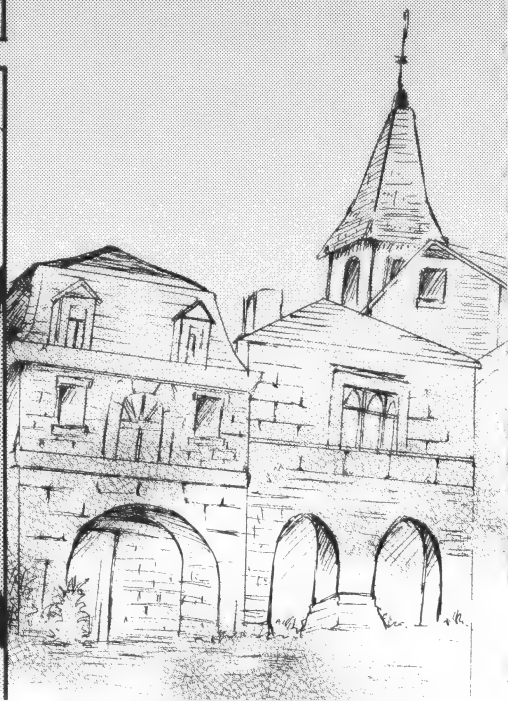
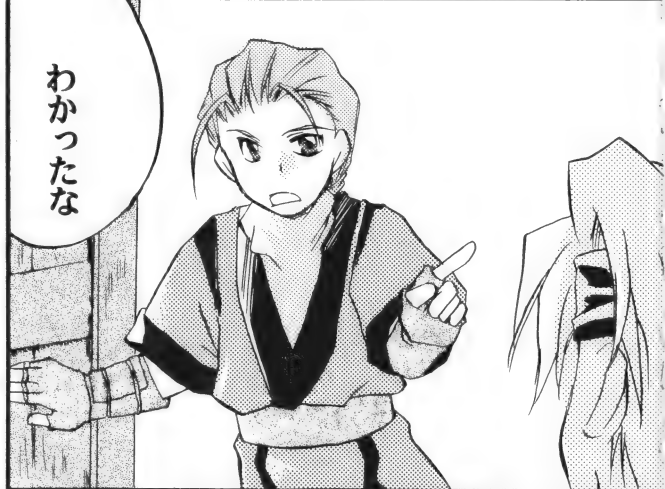
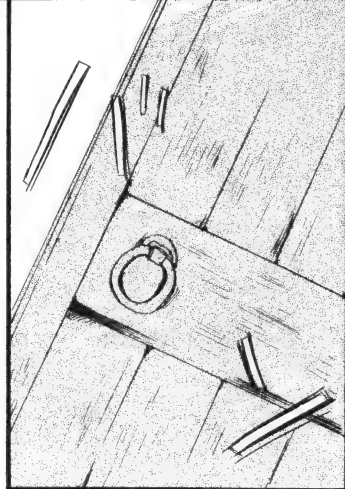
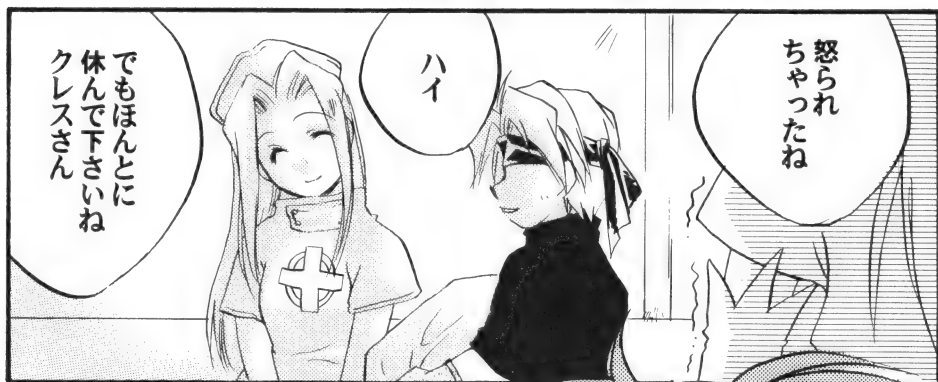
父さんと
母さんが
かつてダオスを
封印した
4人の内の
2人…？
アセリア暦　4354年
ぽ
ぱ
た

雨だな

通り雨
だろうが…
やはり今日は
もう街に戻って
休もう
ざあっ

そんな!
早く
ハリソンさんを
追わないと

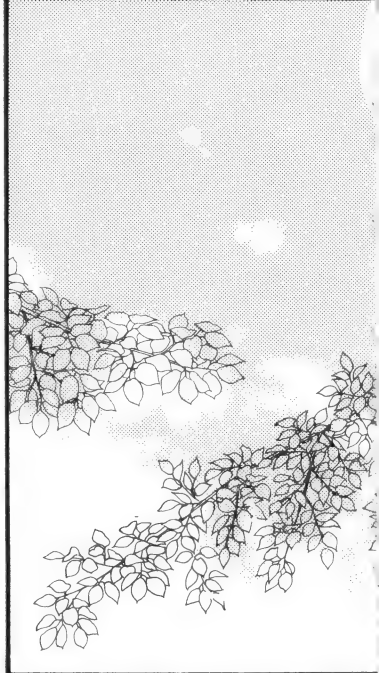
しかし
クレス
僕は
大丈夫です

でも
クレスさん
少し休んだ
方がいいと
私も思います

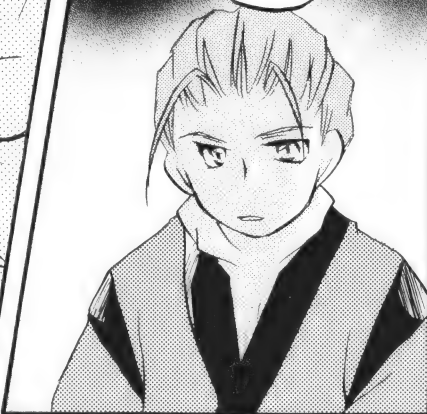
わ？
ぼすっ
何すんのさ
チェスター
余計な事
考えてないで
キッチリ休め

余計な事って
何だよ
急いだって
あんな強い奴
倒せる訳
ないだろ
親父さん達が
なんとか封印に
成功した程の
奴なんだろ？
わかってる
でも僕は
いいから
とにかく
お前は寝てろ！
一人で
世界ごと
救わなきゃとか
考えてんなよ

わかったな
怒られちゃったね
ハイ
でもほんとに休んで下さいねクレスさん
なによあいつ！
偉そーに！

一人で世界救おうとすんなよ
って
一番足引っ張ってんのアイツじゃん！
いや アーチェ チェスターは…
許せない！ちょっと言ってやる！
アーチェ
チェスターなら多分あっちの森だよ

お相手がアーチェさんですしね

ねえ？

雨…
止んでる
がさ
あ
きり
ちょっと!
あんたね!

お前か

お前かじゃないわよ
何よ偉そうな口きいてあんな風に云わなくたっていいじゃない！
関係ないだろ
なくないわよ
俺は…
あいつがこの旅を使命だなんだって風に
なんで？あんたはそう思わない訳？
世界が大変な事になろうっていうのに
俺はあいつとは違う
考えるのが嫌なだけだ

違う？
何が？
両親がかつての英雄だったりしないいって事さ
むっ
あんたホンットに
バカじゃないの!?

クレスがそんな
生まれ
望んだとでも
思ってるの？
ミントだって
両親亡くして
今自分だって
大変な目に
あってるのに
そんなの全然
クレスが
望んだ事じゃ
ないじゃん
俺が
云ってるのは
そういう事じゃ
ねえよ
お前
勝手に
怒んなよ
何よ
だったら
ちゃんと説明
しなさいよ

俺が…
俺がダオスを倒そうと思ったのは
ぎゅ
世界を救うためなんかじゃない
俺は妹を殺した奴が許せない
冷たい雨の記憶と共に　何度でも甦る痛み
それだけだよ
そんなんじゃわかんないわよ

クレスの両親は
そりゃ偉大な人達
だったさ
だから
クレスが…
ミントも
ダオスを
倒すのが自分の
使命みたいに
思っちまうのも
判らなくはない
だけど
英雄なんかじゃ
なくたって
クレスにとって
大切な人だったのに
変わりはないだろ
それを失って
悲しい事にも
そりゃ
そうよ

だけど
あいつら
真面目だから
そういう自分だけの
気持ちとか
二の次で

世界のためとか
思っちまってん
だろうから
哀しんだり
怒ったり
する前に

俺はあいつとは違うから

そういう余計な事考えなくていいから

だからあいつらの分も怒ってやんだ

世界のためじゃなくて

自分の為に

あんたって意外といい奴ね
やっぱりバカだけど
バカとは何だ
だってバカよ
そんなの思ってたって伝わんないよ
他の人達にだってちゃんと伝わるように云わなきゃ
あんたが誤解されんのよ
クレスは判ってるよ
別にいいよ
よかないわよ!

他にもいるでしょ
ちゃんと判って
もらいたい人とか

いないの？

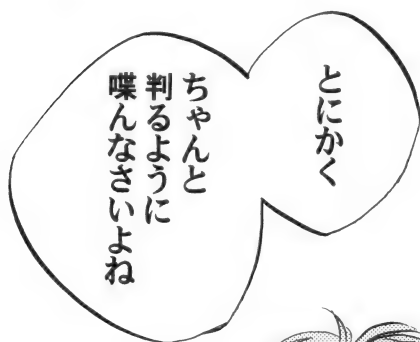
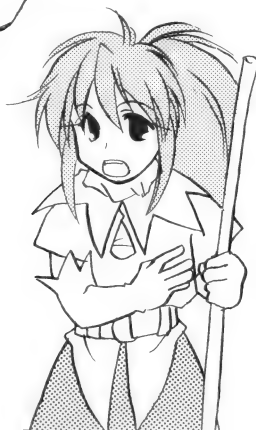
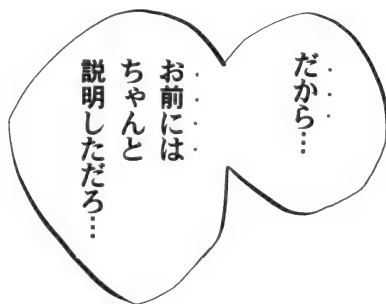
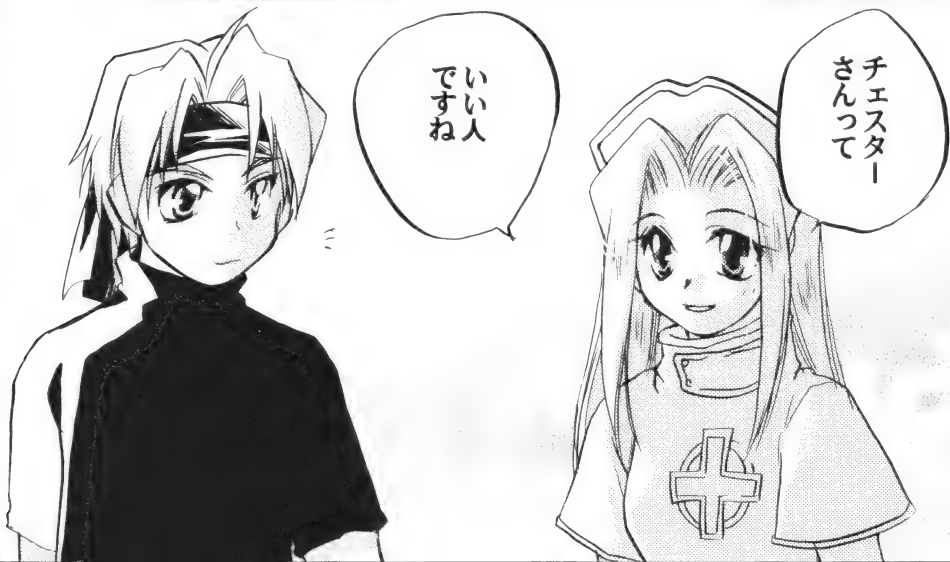
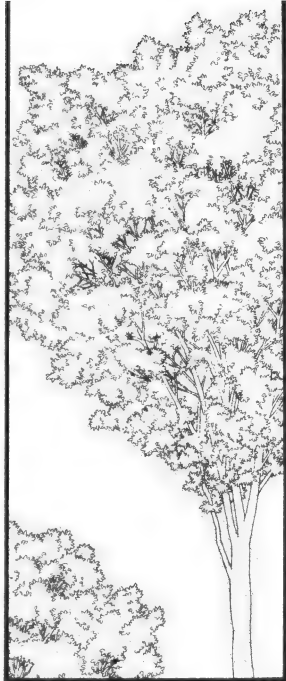
じゃあね！

ふわっ

誤解
解けました
かしら
どうだろ

ミントは?
「誤解」
してないの?

チェスター
さんって
いい人
ですね

ありがとう

これは彼女が

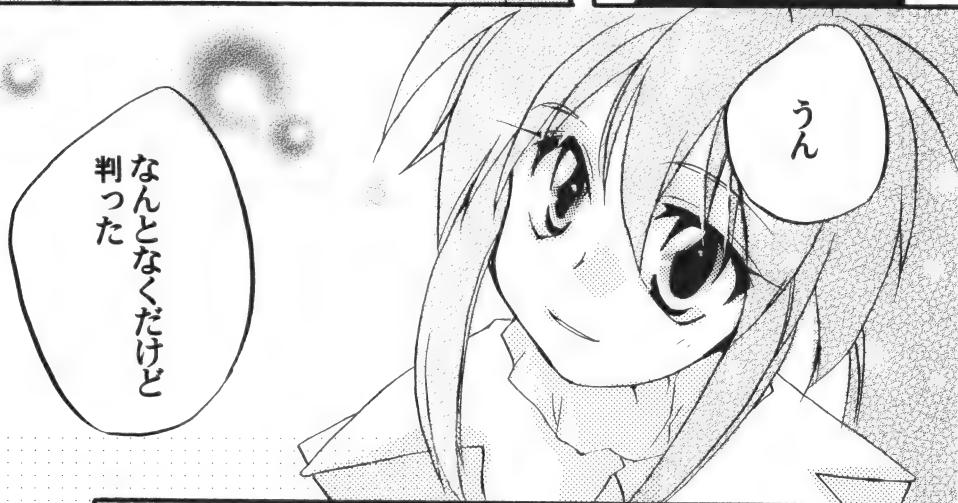
彼の気持ちと
彼女自身の
気持ちに気付く

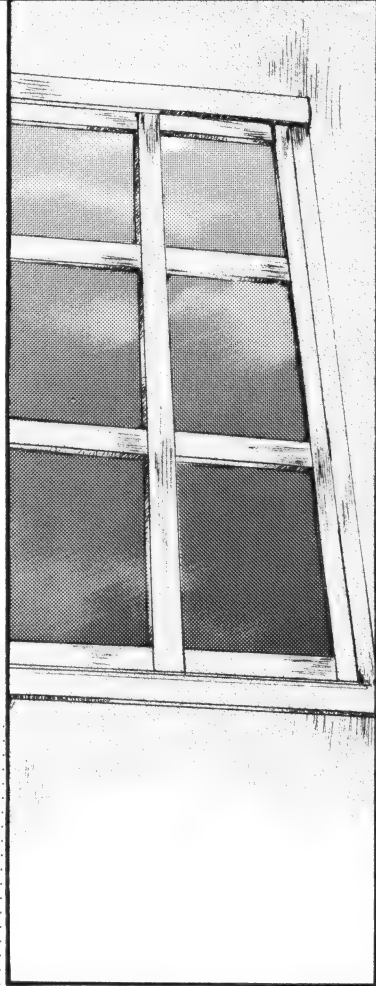
DRIZZLE-DRIZZLE

ここは僕らが
育った村なんだ

うん

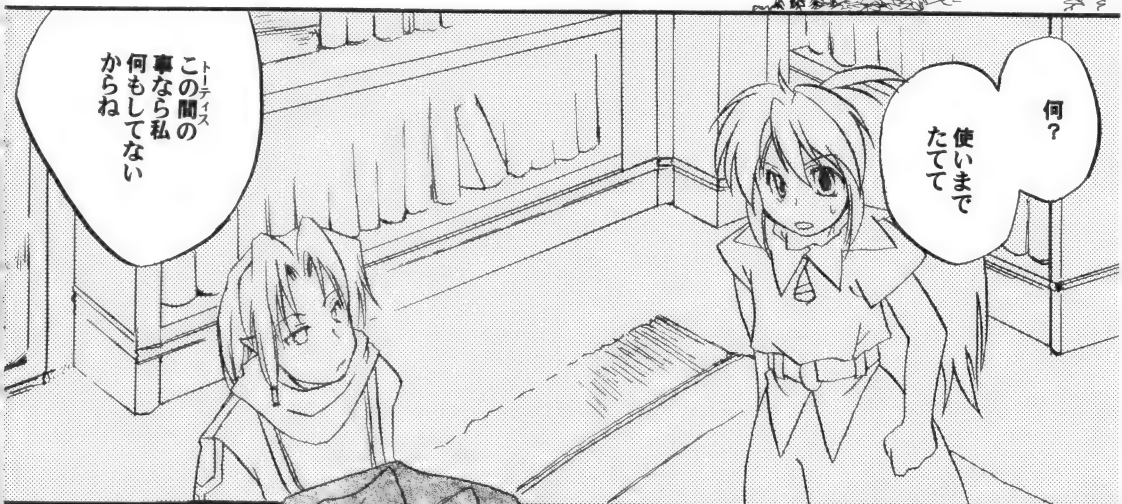
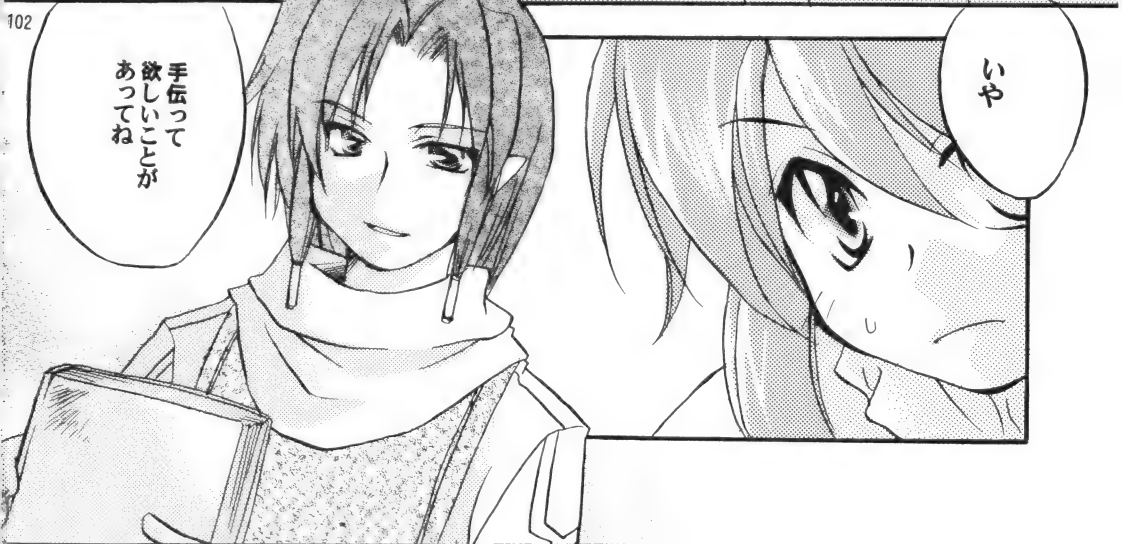
よくあの森で
弓の練習をしてた
僕は剣の
ふうん…

きみに
青空を
あげよう

アーチェ
チェスターはね
「弱く」は
ないよ
僕はいつだって
チェスターに
助けて
もらってるんだ
うん
なんとなくだけど
判った
そう？
なら
よかった
end.

その雨は　いつまでも　降り続くかに　思えた

崩れ落ちた
街へ向かった
ようやく晴れ間の
見えた
その日
あらかじめ
起ることを
知っていて

そう呼ぶ権利が
まだ
あるのか
何もしなかったことも
やはり　後悔と
言うのだろうか

あの
雨が
嘘みたい
トン
トン
トン

はあい
ガチャ
アーチェ・クライン殿ですか？
はい？
アルヴァニスタからの使者です
これを
ペリっ
？

来たね
何？
使いまでたてて
この間の事なら私何もしてないからね
トーティス
いや
手伝って欲しいことがあってね

ねえ
手伝って欲しい事って本棚の整理な訳？
その左それも抜いて
ハイハーイ
うっ
重ーーいっ
少し休憩しようか
くす

こんな事させる為に呼び出したの？
何もあたしでなくてもいいじゃん！あの使いの人とか！
皆それぞれ忙しくてね
高い所も届くし
それに
結局雑用係てことじゃん

こうでも
しないと
外にも
出てこない
だろう
もう雨も
あがったと
いうのに
ルーングロム
…あたしは…
何の為に
居るのかな
カチャ
105

何も…
出来ないなら
意味
ないよ
出会わなければ
良かった
とでも？
知ってる
意味ないよね
こんな
長く生きたって
そうじゃ
ないけど！

…そうじゃ
ないけど
わからなく
なったり
しないの？
私にも
分らないよ
しかし
私達は
知ることが
出来る
多くの事を
短い人の
生には
許されぬ程
多くの事を
そして伝える
事が出来る
のだよ
…そうだな
丁度これらの
本のようにね

見て
聞いて
そして伝えて
ゆくことが
私に
許された時間の
意味なのだと

今は

D.MORISON

そう
思っている

お前はまだもっと直接に
多くの人と出会って助けることも出来る
助けられることもね
…うん
今からまたはじめることが
沢山あるだろう
まだ本棚に収まってしまうことはない

…ルーングロムって一体幾つなの？

ブラムバルド様程ではないよ

ふふ

わたしに出来ること

わたしのしたいこと

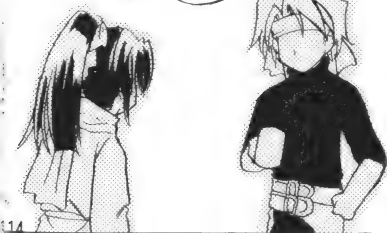
大丈夫。

まだ　これからの。

Tales of Phantasia
Unfinished TaleS
10th anniversary
anthology

覚えてろよ
百年後…
あっ今からなら50年後かっ
くそー
すー

つかぬ事をお伺いしますが
クレスさん
夢とは何ですか
えっ
ゆめのはなし　斎藤壱
皆さんはどうしてそんな明るく居られるのですか？
あー…そうだな俺は…
夢…とかあるからかな…
ゆめ、ですか
うん、…夢。
すずちゃんは？何かねえの？
ゆめ…

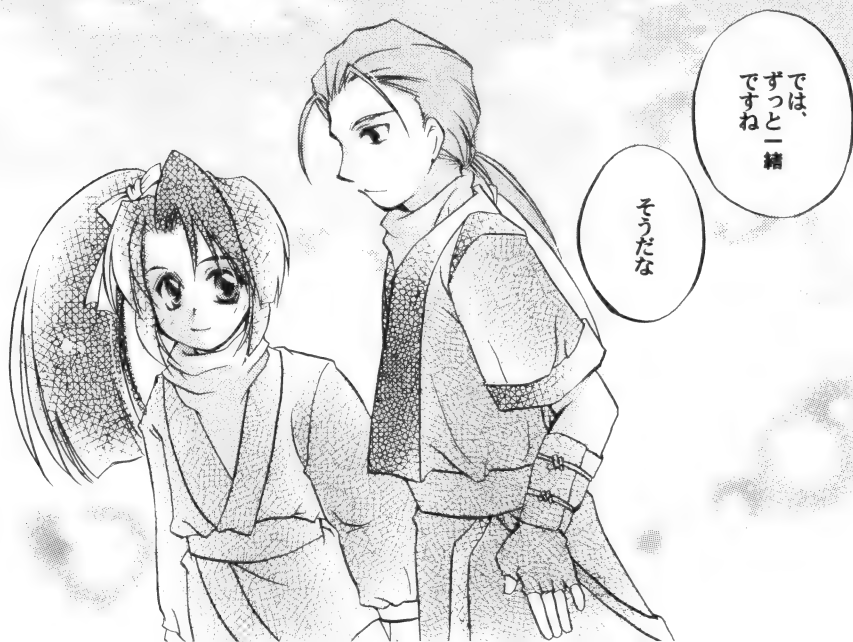
と
チェスターさんが
夢、
ねえ…
それはどういうものなのですか？
クレスさんにとってのゆめとは何ですか？
そうストレートに聞かれると
そうだな、やりたい事とかなりたい自分とかそういうものかな？
そうだなあ
あのね…

ミントさん
なあに？
すずちゃん
ゆめ？
そーね
とりあえずは
大魔法使い
とか呼ばれる程に
なって
そんで
王様とかもさ
頭上がらないみたいな
そういう感じでね
もう世界中
あたしの言う事
聞いちゃう
みたいな

そしたらさ
そうすれば
あの森にも
いつか
入ることが
そしたら…
まあ、
会える人も
居るかなー
なんてね…
叶うのかも
しれない
えーと
なんだっけ
私の野望の話
だっけ？
違います

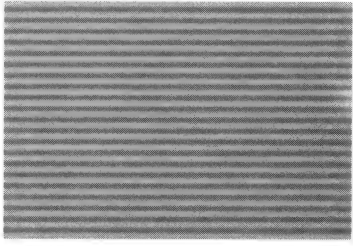
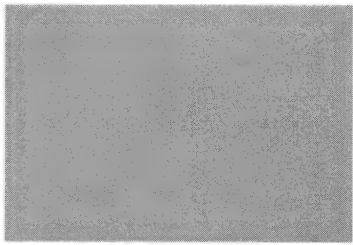
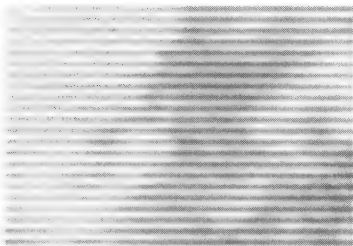
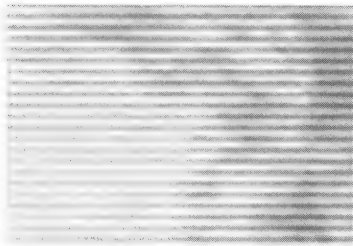
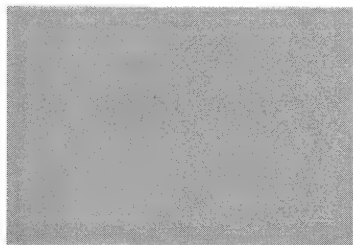
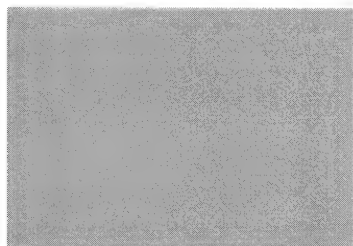
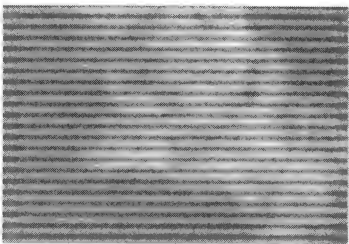
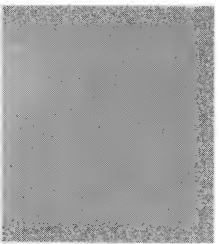
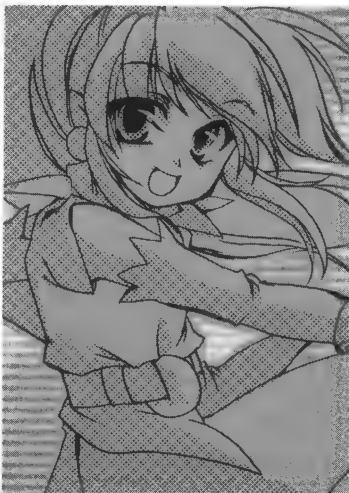
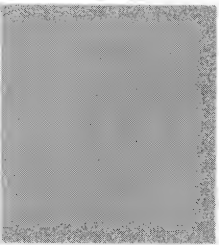
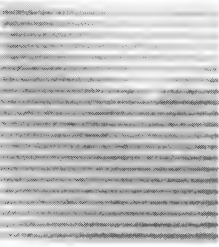
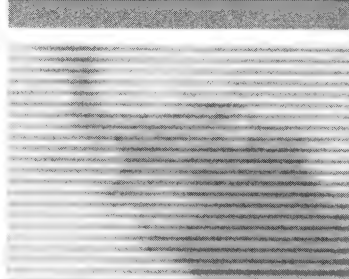
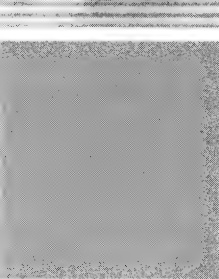
クラースさんっ
うおっ
何だっ
ギクッ

クラースさんのゆめとはなんですか？
どうした急に…

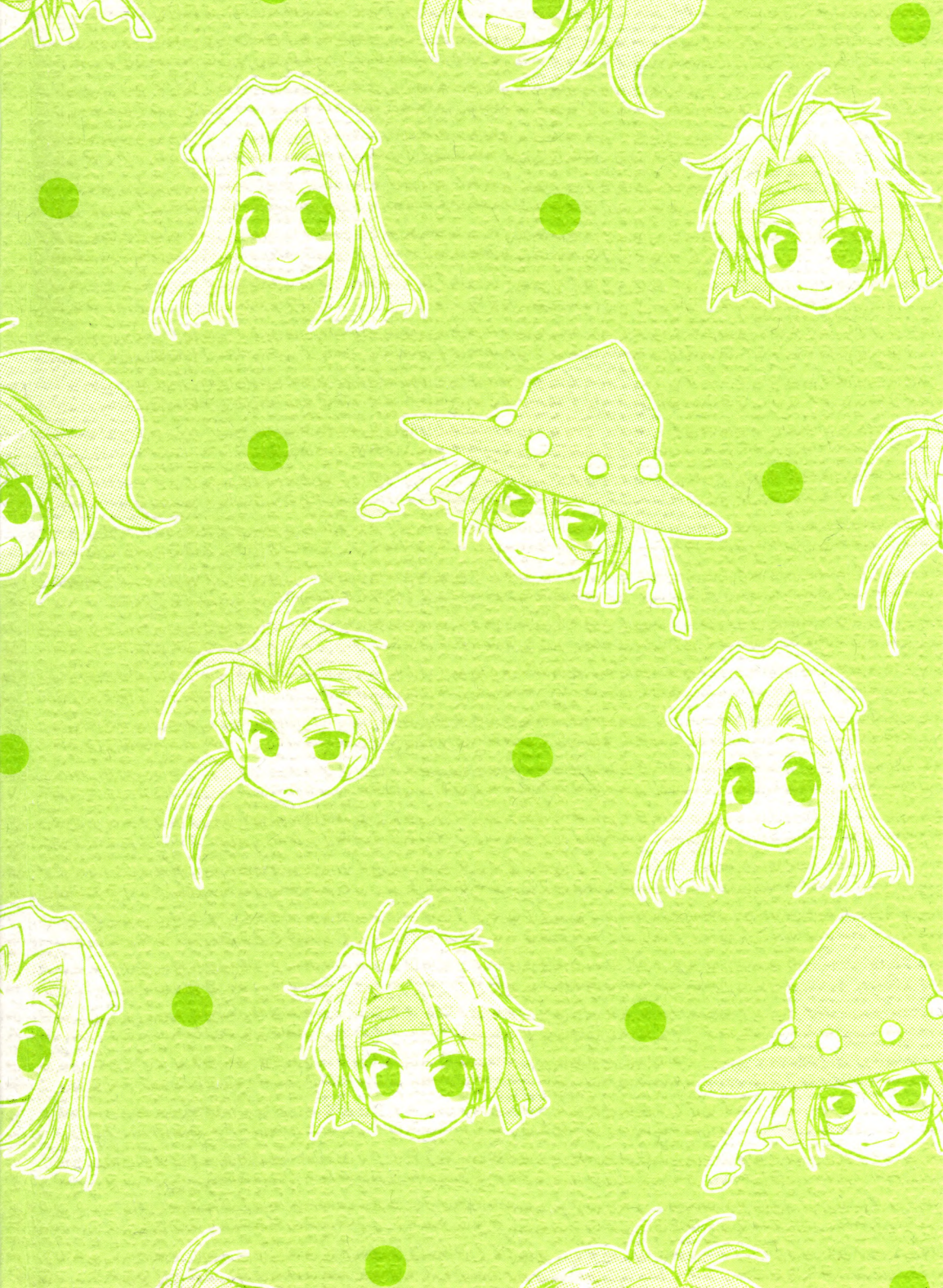
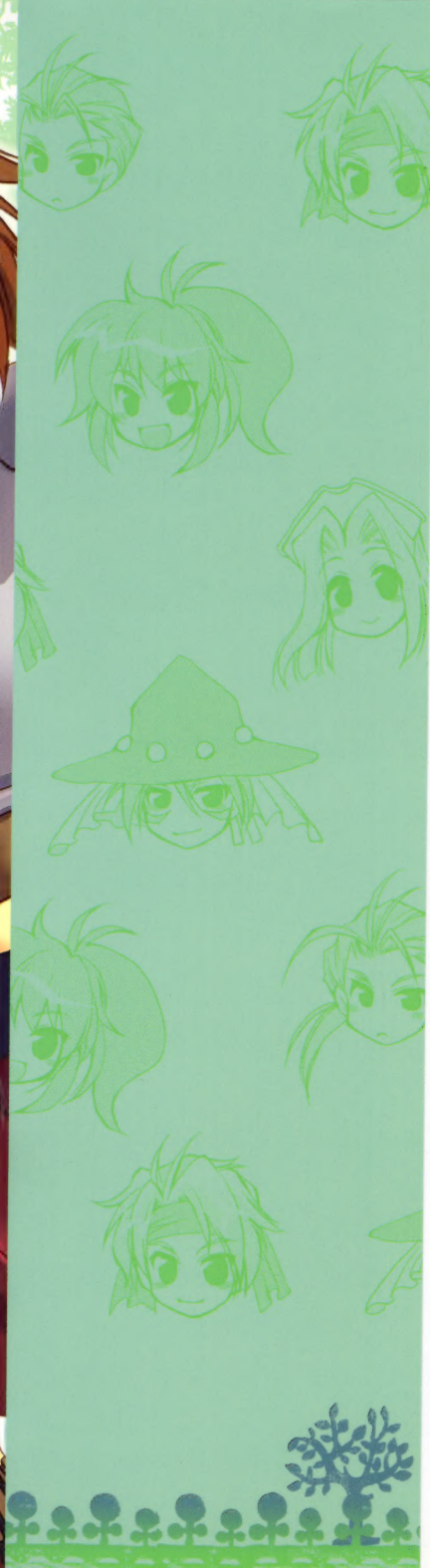
チェスターさん
ゆめというのは
つまり
誰かと一緒に
居たいということを
いうのですか？
皆さんに
伺ってみた
のですが
え？
ああ…
そういう事でも
あるのかもな
叶えたいこと
だからな
皆何て答えただ…
では
チェスターさんの
ゆめ、とは
どなたの
ことなのですか？
え…
…皆だよ、
クレスとミントと
クラースと…
アーチェも
それから
すずちゃん
私、
ですか

ああ
それぞれの時代に
戻っても
俺は皆のことを
忘れない
忘れない、
というのは
一緒にいる
というのとは
違います
うん、
違うけど
同じに
できる、と
思う
上手く云えねえけど
同じこと
なんだ
それは多分
では、
ずっと一緒
ですね
そうだな

いかがでしたでしょうか…
それなりに時間が経っているので、編集しながら
結構もんどりうつ感じ（笑）だったのですが…
まあ…描きたいこと自体はずーっと変わってないんだなあ、と思いました。同じ事をぐるぐる何度も
描いてしまうのですが、これからも思い出した
ようにまた描いてしまうのかな～と思っています。
ファンタジア10周年のアンソロジーを出した後
から、名前も変わったり、アビスに浮気したり（笑）
まんがをデータで描くようになったりと、この本に
入っている部分以降、自分の変化が大きいので、
尚更すごく前の原稿に思えてしまうのかもしれません。

それぞれの本を出すのに助けてくれた友人と、読んで
下さるすべての方に感謝をこめて。
ありがとうございました。

2007．イチタロ

Tales of Phantasia 再録集 2
1分の1の地図Ⅱ
2001-2005

2007.12.29.
Ichitaro/ 斎藤壱
Y . B . J

ybj@kcn.ne.jp
http://www1.kcn.ne.jp/~ybj

Tales of Phantasia
Book 06-10+
Ichitaro@YBJ 2001-2005